

鹿角市
子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査

—調査結果報告書—

令和6年9月

鹿角市

目次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の実施状況.....	1
3. 報告書の見方.....	1
第2章 就学前児童保護者調査結果.....	2
1. 子どもと家族の状況について.....	2
(1) 居住地区.....	2
(2) 調査対象児童の年齢.....	2
(3) 世帯の子どもの人数.....	3
(4) 調査票の回答者.....	3
(5) 回答者の配偶関係.....	4
(6) 主に子育てを行っている人.....	4
2. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	5
(1) 子育てに日常的に関わっている人（施設）.....	5
(2) 子育てにもっとも影響すると思う環境.....	6
3. 「定期的な」教育・保育の利用状況について.....	7
(1) 現在の利用状況と今後の利用意向.....	7
(2) 教育・保育事業を利用したい場所.....	8
(3) 教育・保育事業を利用していない理由.....	9
4. 「不定期な」教育・保育の利用状況について.....	10
(1) 不定期に利用したい預かり事業.....	10
(2) 預かり事業の利用を希望しない理由.....	11
5. 地域の子育て支援事業の利用状況について.....	12
(1) 地域子ども・子育て支援事業の利用状況.....	12
(2) 地域子ども・子育て支援事業の今後の利用意向.....	13
6. 子どもの病気の際の対応について.....	14
(1) 教育・保育事業を利用できない場合に利用したい事業.....	14
(2) 病児・病後児のための事業の利用を希望する理由.....	15
(3) 病児・病後児のための事業を利用したいと思わない理由.....	16
7. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	17
8. 保護者の就労状況・職場の両立支援について.....	18
(1) 保護者の就労状況.....	18
(2) 育児休業の取得状況.....	20
(3) 育児休業給付や保険料免除についての認知状況.....	23
(4) 育児休業の取得意向.....	24
(5) 子育てと仕事や介護の両立状況.....	25
(6) 仕事と子育ての両立で大変だと感じていること.....	26
(7) 仕事と子育てを両立させるために重要だと思うこと.....	27
9. 子育てに対する意識について.....	28
(1) 仕事と家庭のバランスの取り方.....	28
(2) 子育てで不安や負担に感じること.....	29
10. 子どもたちに対する虐待等について.....	30
(1) 虐待行為等の内容についての認知状況.....	30
(2) 虐待行為等に気がついた場合の連絡・通報先.....	31
(3) ヤングケアラーと思われる子どもの有無.....	32

1 1. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	33
(1) 子どもの日中の遊び場.....	33
(2) 市の子育て環境への評価.....	34
(3) 地域に求めること.....	36
(4) 子育てにおける家庭の役割.....	38
1 2. 市の取組について.....	39
(1) 子育て環境や支援に対する満足度.....	39
(2) 市の子ども・子育て支援への不満.....	41
(3) 子どものよりよい成長のために必要な支援.....	42
第3章 小学生保護者調査結果.....	43
1. 子どもと家族の状況について.....	43
(1) 居住地区.....	43
(2) 調査対象児童の学年.....	43
(3) 世帯の子どもの人数.....	44
(4) 調査票の回答者.....	44
(5) 回答者の配偶関係.....	45
(6) 主に子育てを行っている人.....	45
2. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	46
(1) 子育てにもっとも影響すると思う環境.....	46
3. 保護者の就労状況について.....	47
4. 子どもの病気の際の対応について.....	48
(1) 病気やケガで学校を休んだことの有無.....	48
(2) 学校を休んだ際の対処方法.....	49
5. 放課後の過ごし方について.....	50
(1) 放課後の時間を過ごさせたい場所.....	50
(2) 休日の放課後児童クラブの利用希望.....	51
(3) 長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望.....	52
6. 子育てに対する意識についておうかがいします。.....	53
(1) 仕事と家庭のバランスの取り方.....	53
(2) 子育てで不安や負担に感じること.....	54
7. 子どもたちに対する虐待等について.....	55
(1) 虐待行為等の内容についての認知状況.....	55
(2) 虐待行為等に気がついた場合の連絡・通報先.....	56
(3) 身近にヤングケアラーと思われる子どもの有無.....	57
8. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	58
(1) 子どもの日中の遊び場.....	58
(2) 市の子育て環境への評価.....	59
(3) 地域に求めること.....	61
(4) 子育てにおける家庭の役割.....	63
9. 市の取組について.....	64
(1) 子育て環境や支援に対する満足度.....	64
(2) 市の子ども・子育て支援への不満.....	66
(3) 子どものよりよい成長に必要な支援.....	67

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

「第2期鹿角市子ども・子育て支援事業計画」の計画期間終了にともない、新たな計画の策定に向け、現状と課題の整理、ニーズ把握、調査結果の分析等を行うため、子ども・子育て支援に係るアンケート調査を行いました。

2. 調査の実施状況

① 調査期間

令和6年6月

② 調査方法

種別	調査方法
就学前児童のいる世帯	保育所等での直接配布・回収
小学生のいる世帯	小学校での直接配布・回収

③ 調査対象

種別	対象者数
就学前児童を持つ保護者	631人
小学生を持つ保護者	804人

④ 回収状況

種別	発送数	回収数	有効回収率
就学前児童保護者調査	631件	430件	68.1%
小学生保護者調査	804件	672件	83.6%

※本報告書においては、回収数のうち、回答のない白票や回収締め切り後に到着した分を無効票として除外したものを有効回収数として集計を行っています。

3. 報告書の見方

○図表の中のnは回答者の総数を意味しています。設問によっては、回答者が制限される（別の設問である選択肢を選んだ回答者のみ回答する場合など）ため、nの数は一定ではありません。

○比率は、nを100%とした百分比で算出し、小数点以下第2位を四捨五入しています。そのため、表示されている百分比の合計が100%にならない場合があります。

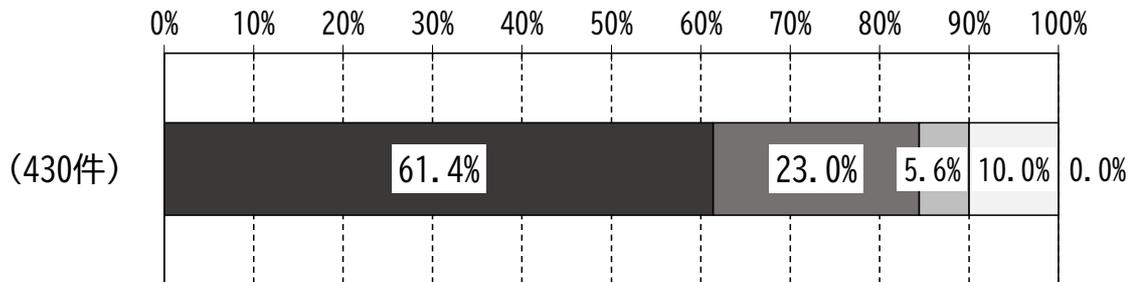
○複数回答が可能な設問では、その比率の合計が100%を上回ることがあります。

第2章 就学前児童保護者調査結果

1. 子どもと家族の状況について

(1) 居住地区

問1 どの地区にお住まいですか。(〇は1つ)



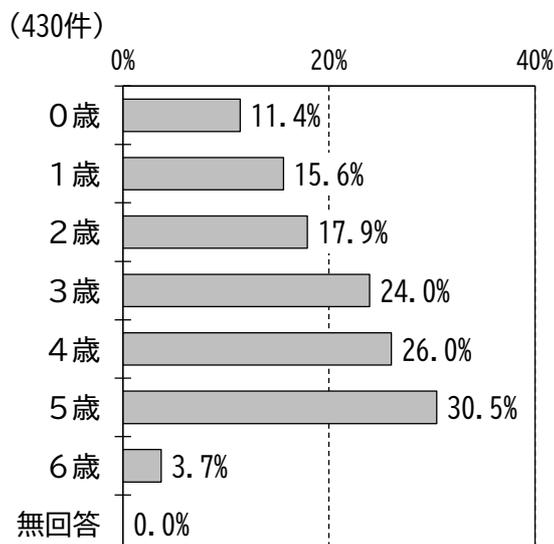
- 花輪・尾去沢地区
- 十和田地区 (大湯・草木地区除く)
- 大湯・草木地区
- 八幡平地区
- 無回答

回答者の居住地区は「花輪・尾去沢地区」が61.4%と全体の6割以上を占めてもっとも多くなっています。ついで「十和田地区(大湯・草木地区を除く)」が23.0%、「八幡平地区」が10.0%となっています。

「大湯・草木地区」は5.6%と全体の1割に満たない割合となっています。

(2) 調査対象児童の年齢

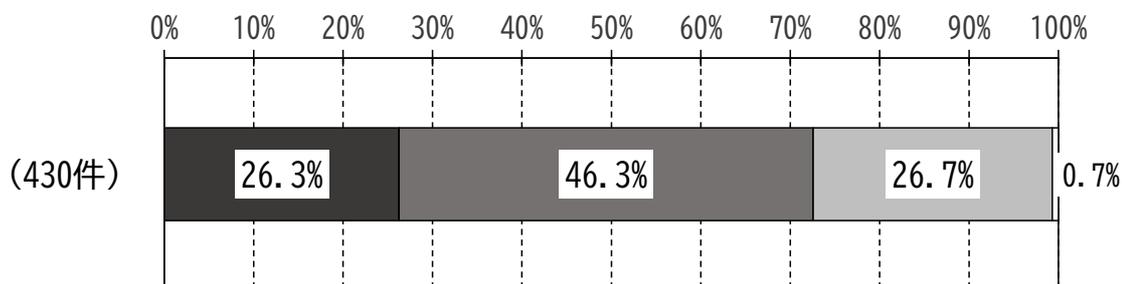
問2 世帯の中の就学前(小学校入学前)のお子さんの年齢をお答えください。
(令和6年4月1日現在、該当するすべてのお子さんの年齢に〇をつけてください。)



調査対象となった就学前のお子さんの年齢は左記の通りで、「5歳」(30.5%)、「4歳」(26.0%)、「3歳」(24.0%)の割合が高くなっています。

(3) 世帯の子どもの人数

問3 お子さんは全部で何人いらっしゃいますか。()内に数字でご記入ください。

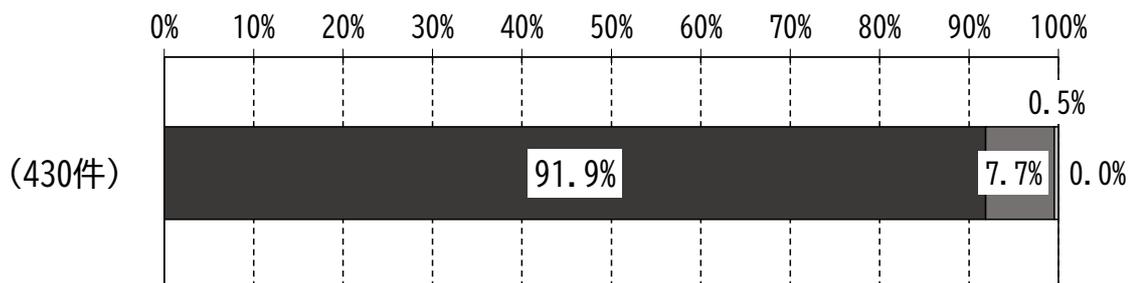


■ 1人 ■ 2人 ■ 3人以上 □ 無回答

世帯の子どもの人数は「2人」が46.3%でもっとも多くなっています。

(4) 調査票の回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

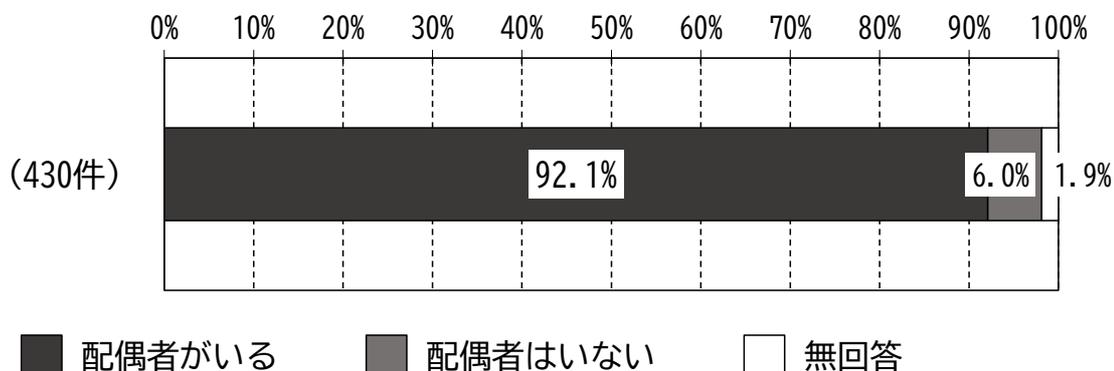


■ 母親 ■ 父親 ■ その他 □ 無回答

調査票の回答者は「母親」が91.9%と回答者の大半を占めています。

(5) 回答者の配偶関係

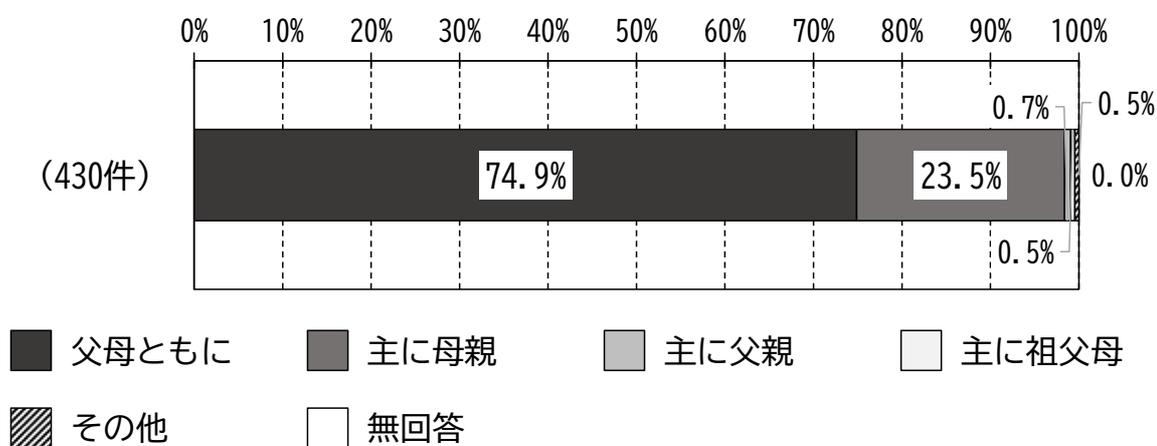
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)



調査票回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」が92.1%で、「配偶者がいない」は6.0%となっています。

(6) 主に子育てを行っている人

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(〇は1つ)

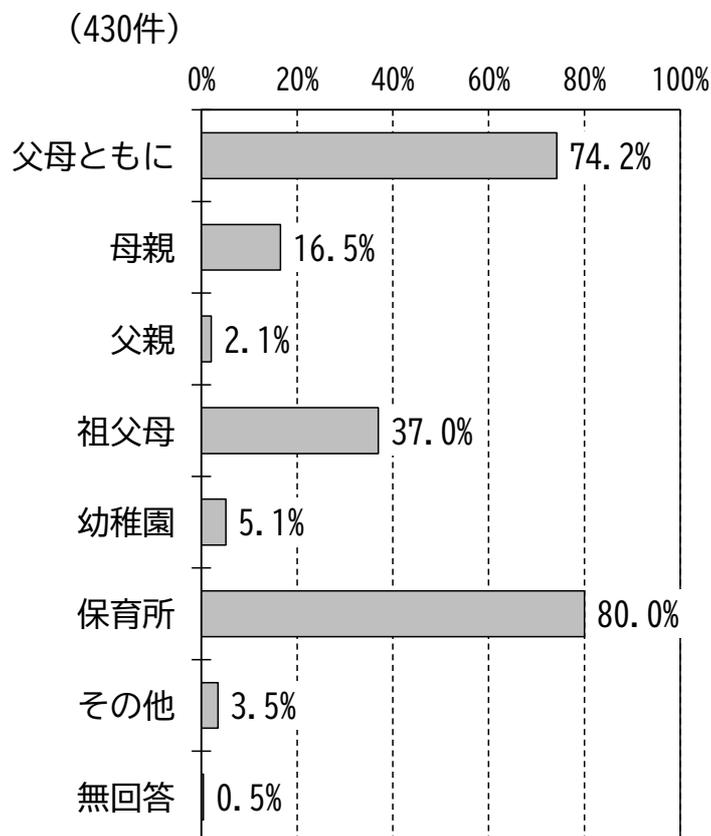


主に子育てを行っている人は「父母ともに」が74.9%と全体の4分の3程度を占め、ついで「主に母親」が23.5%となっています。

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的に関わっている人（施設）

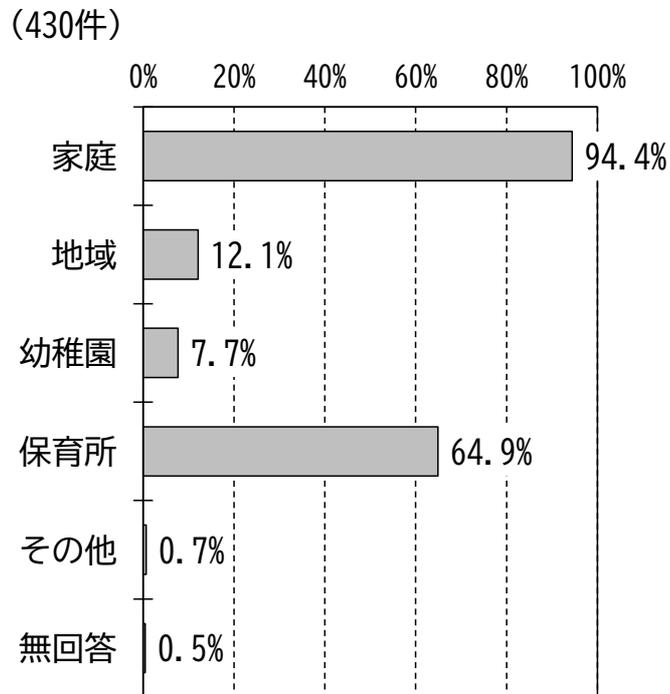
問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
お子さんからみた関係でお答えください（〇はいくつでも）



子育てに日常的に関わっている人としては、「父母ともに」が74.2%でもっとも多く、施設としては「保育所」が80.0%でもっとも多くなっています。

(2) 子育てにもっとも影響すると思う環境

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響する環境はなんだと思いますか。
（〇はいくつでも）



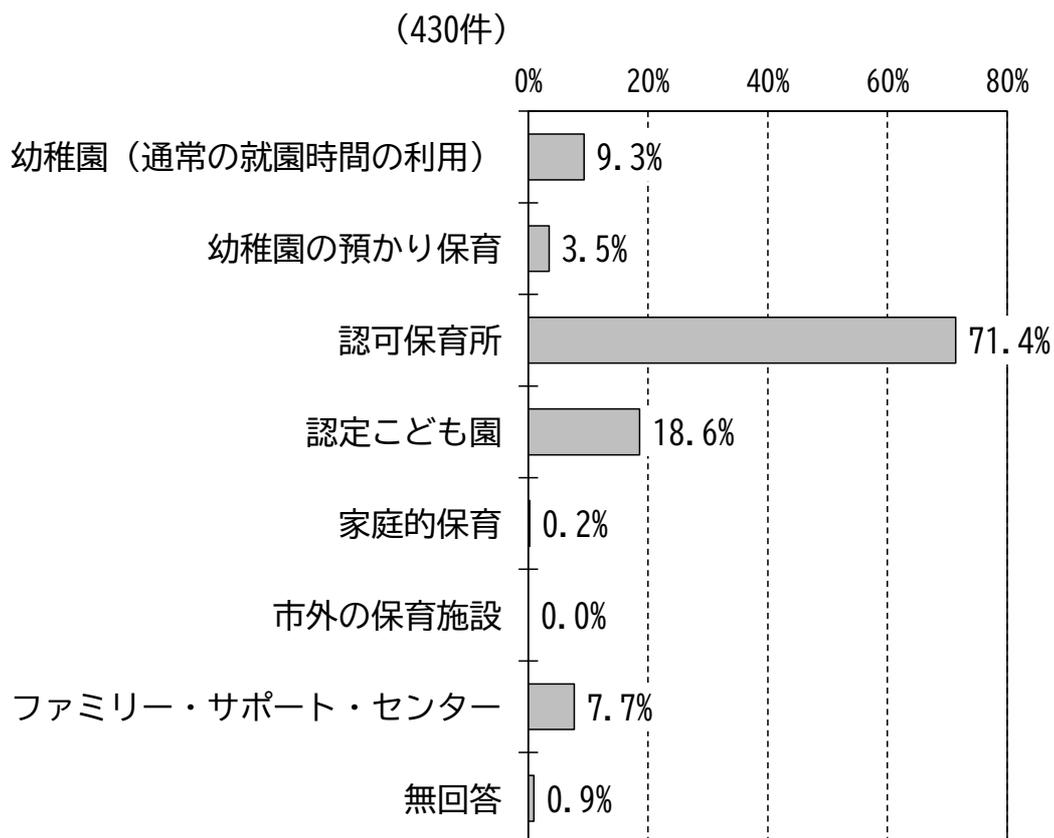
子育てにもっとも影響する環境として考えられているものは、「家庭」が94.4%でもっとも多く、ついで「保育所」（64.9%）となっています。

3. 「定期的な」教育・保育の利用状況について

(1) 現在の利用状況と今後の利用意向

問10 (1) お子さんは、現在「定期的に」以下の事業を利用していますか。
(現在利用している事業の番号すべてに○)
(2) また、今後はいつ「定期的に」利用したいですか。
(事業ごとにあてはまるものすべてに○)

① 現在利用している事業



現在定期的にご利用している教育・保育事業としては、「認可保育所」が71.4%でもっとも多く、
ついで「認定こども園」(18.6%) となっています。

②今後の利用希望

	n	平日	お子さんの長期休暇期間中	土曜日	日曜・祝日	利用するつもりはない	無回答
1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)	100.0%	6.5%	2.6%	1.9%	0.2%	29.8%	63.3%
	430件	28件	11件	8件	1件	128件	272件
2. 幼稚園の預かり保育	100.0%	3.3%	3.0%	2.3%	0.2%	30.5%	65.3%
	430件	14件	13件	10件	1件	131件	281件
3. 認可保育所	100.0%	54.2%	15.1%	22.8%	4.2%	8.4%	35.3%
	430件	233件	65件	98件	18件	36件	152件
4. 認定こども園	100.0%	15.3%	4.9%	9.1%	1.6%	27.7%	56.5%
	430件	66件	21件	39件	7件	119件	243件
5. 家庭的保育	100.0%	0.2%	1.2%	1.4%	2.1%	32.8%	64.4%
	430件	1件	5件	6件	9件	141件	277件
6. 市外の保育施設	100.0%	0.2%	0.7%	0.5%	0.7%	33.5%	65.6%
	430件	1件	3件	2件	3件	144件	282件
7. ファミリー・サポート・センター	100.0%	2.8%	4.4%	7.7%	14.4%	20.5%	61.4%
	430件	12件	19件	33件	62件	88件	264件

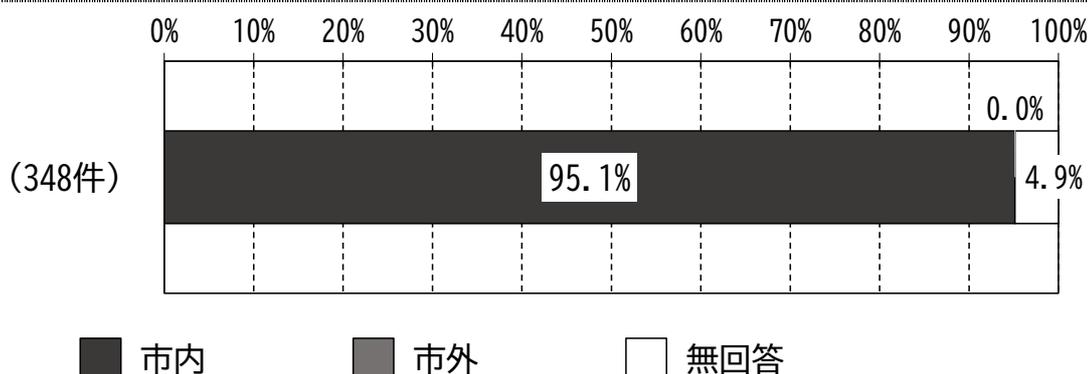
今後の利用希望についてみると、認可保育所については「平日」に定期的に利用したいという回答が54.2%となっています。

「お子さんの長期休暇期間中」や「土曜日」の利用についても認可保育所を挙げる回答が多く、「日曜・祝日」としてはファミリー・サポート・センターを挙げる人が多く、場面や状況により事業の利用を使い分けたいという傾向が見受けられます。

(2) 教育・保育事業を利用したい場所

◆問10でいずれかの事業1つでも「1~4」に○をつけた方にかかいます。

問11 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(○は1つ)

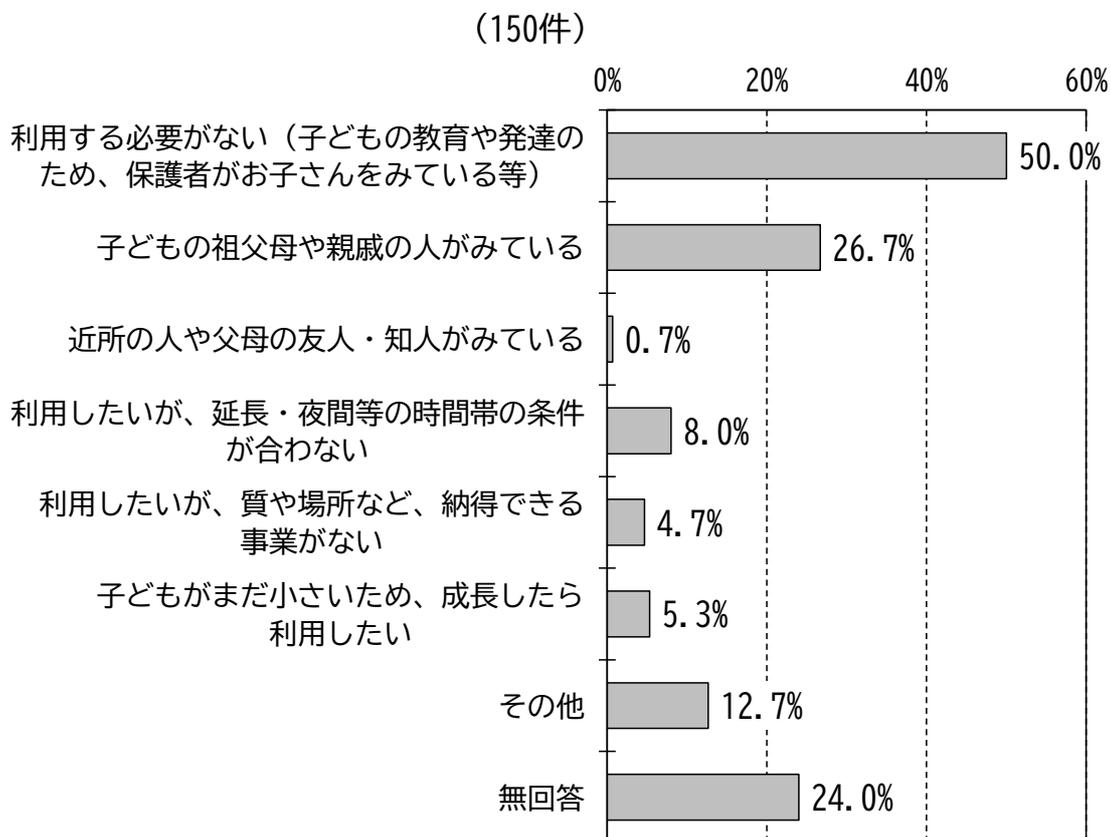


教育・保育事業を利用したい場所としては、「市内」が95.1%と圧倒的に多くなっています。

(3) 教育・保育事業を利用していない理由

◆問10でいずれかの事業1つでも「5. 利用するつもりはない」に○をつけた方にうかがいます。

問12 教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。主な理由をお答えください。
(○はいくつでも)

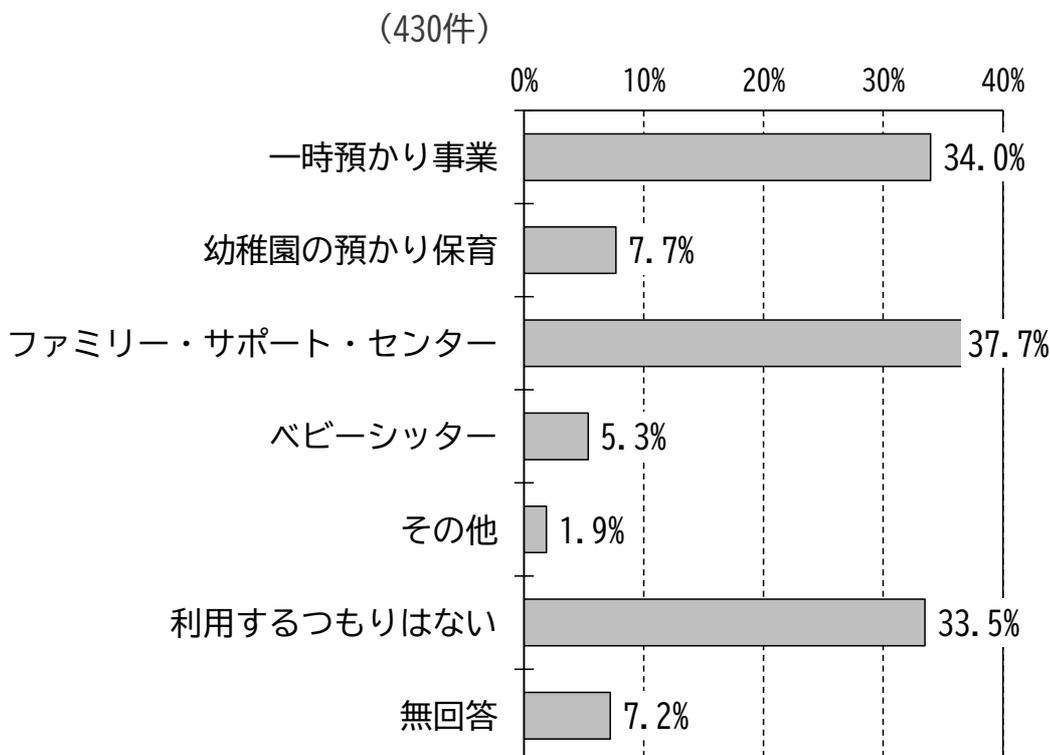


今後、いずれの教育・保育事業も利用するつもりはないという人にその理由について聞くと、「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等）」が50.0%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が26.7%で、子どもの面倒みてもらうことができるので必要ないという理由が多くなっています。

4. 「不定期な」教育・保育の利用状況について

(1) 不定期に利用したい預かり事業

問 13 お子さんについて、今後「不定期に」利用したい預かりサービスはありますか。
(〇はいくつでも)



今後不定期に利用したい預かり事業としては、「ファミリー・サポート・センター」(37.7%)、「一時預かり事業」(34.0%) がともに3割以上が利用したいとしています。

一方「利用するつもりはない」(33.5%) という回答も3割程度を占めています。

【属性別にみた回答傾向】

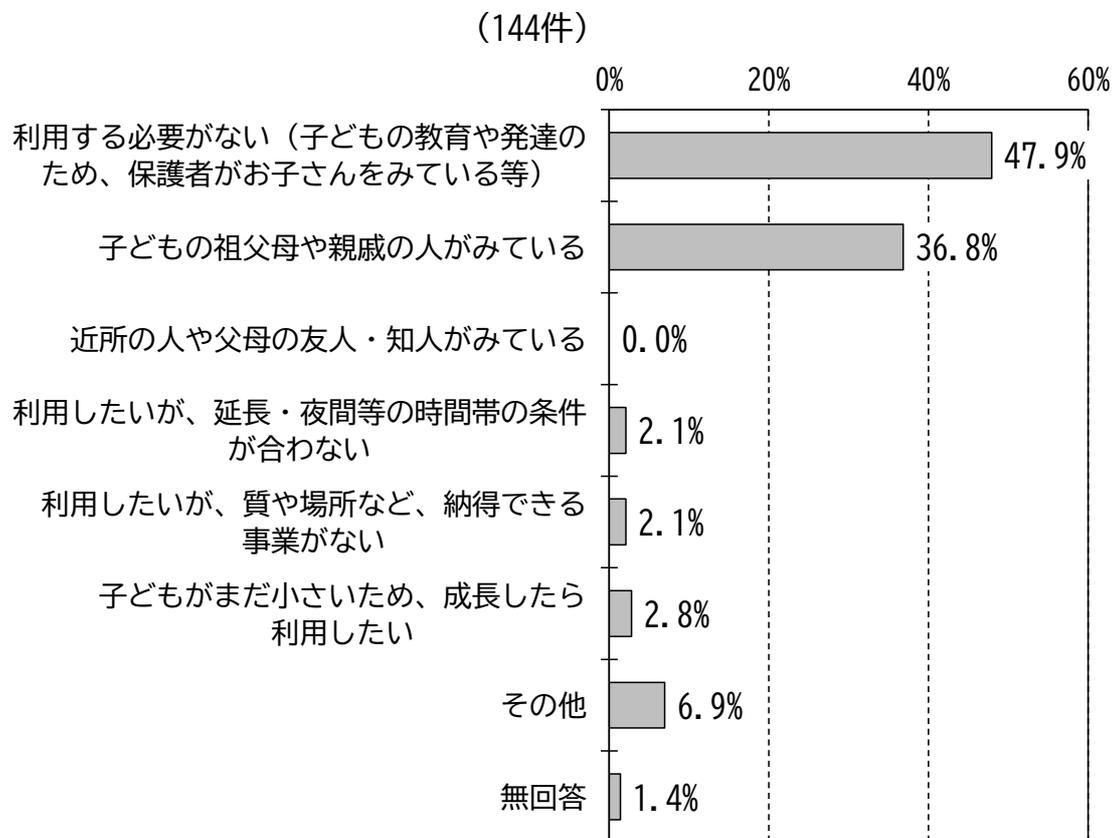
		n	一時預かり事業	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	その他	利用するつもりはない	無回答
全体		428件	34.1%	7.7%	37.6%	5.4%	1.9%	33.4%	7.2%
母親の就労状況	フルタイム	253件	32.0%	5.1%	39.9%	4.3%	1.6%	32.8%	7.1%
	パート・アルバイト等	135件	35.6%	8.9%	33.3%	4.4%	3.0%	34.1%	8.1%
	現在は就労していない	22件	36.4%	27.3%	50.0%	13.6%	0.0%	31.8%	4.5%

母親の就労状況別にみると、「現在就労していない：母親の場合、「ファミリー・サポート・センター」を利用したいという回答は50.0%で、働いている母親よりも利用意向が高くなっています。

(2) 預かり事業の利用を希望しない理由

◆問13で「7. 利用するつもりはない」に○をつけた方がいます。

問14 預かりサービスの利用を希望しない理由は何ですか。(○は1つ)

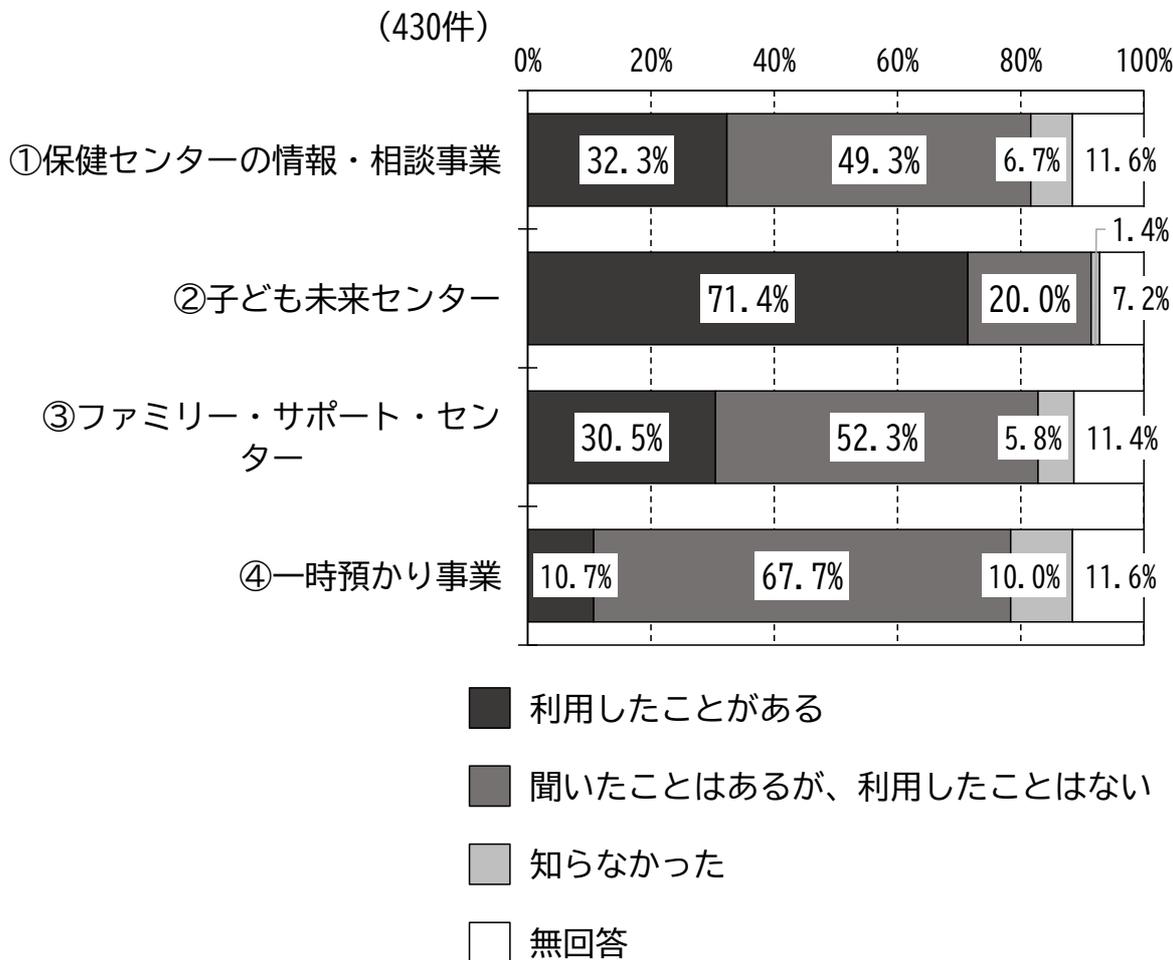


預かり事業を利用するつもりはないという人にその理由について聞くと、「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等）」が47.9%でもっとも多く、ついで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が36.8%となっています。

5. 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 地域子ども・子育て支援事業の利用状況

問 15 地域子ども・子育て支援事業について、利用したことがありますか。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(それぞれ〇は1つ)

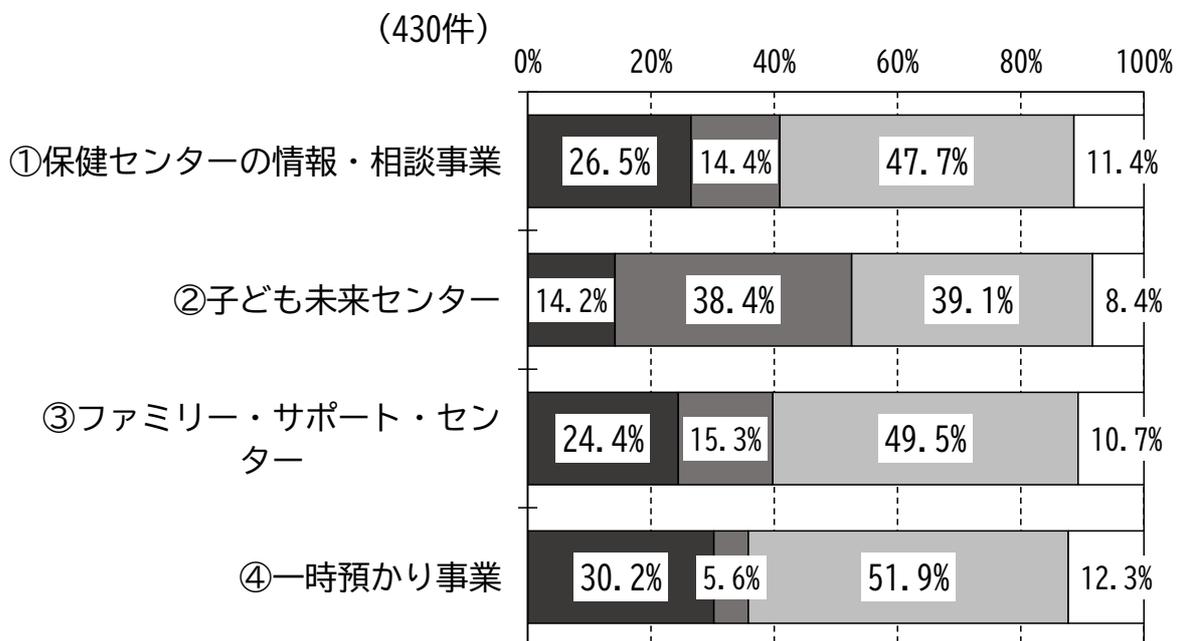


地域子ども・子育て支援事業の利用状況を見ると、「子ども未来センター」は「利用したことがある」という回答が71.4%で7割が利用したことがあるとしています。

「一時預かり事業」については「知らなかった」という回答が10.0となっています。

(2) 地域子ども・子育て支援事業の今後の利用意向

問 16 地域子ども・子育て支援事業について、今後利用したいと思いますか。
(それぞれ〇は1つ)



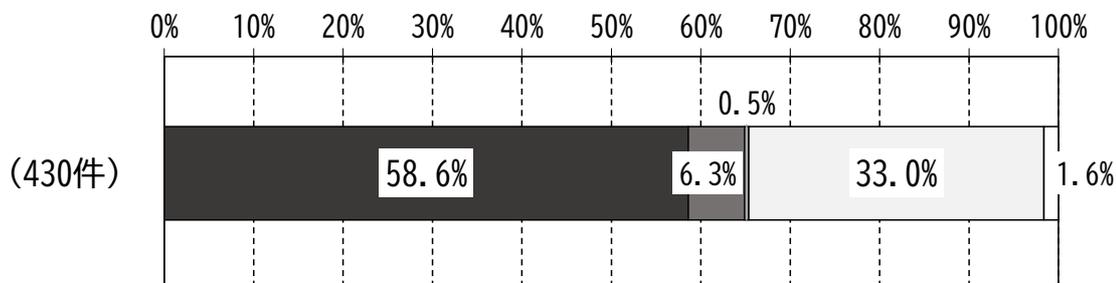
- 利用していないが、新たに利用したい
- すでに利用しており、利用日数を増やしたい
- 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない
- 無回答

地域子ども・子育て支援事業の今後の利用意向をみると、いずれの事業も「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない」という回答がもっとも多く、「ファミリー・サポート・センター」や「一時預かり事業」、「保健センターの情報・相談事業」では半数前後が「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない」としています。

6. 子どもの病気の際の対応について

(1) 教育・保育事業を利用できない場合に利用したい事業

問 17 お子さんが病気やけがで教育・保育事業を利用できない場合に、どのような事業を利用したいと思いますか。(〇は1つ)



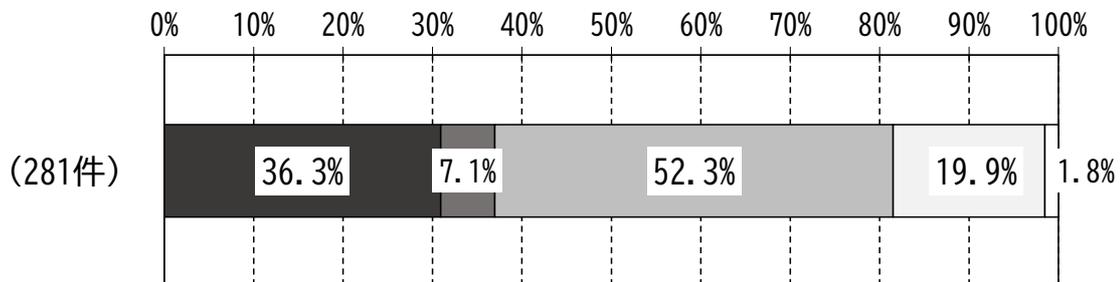
- 病児保育・病後児保育
- 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)
- その他
- 利用したいと思わない
- 無回答

子どもが病気の際に利用したい事業としては、「病児保育・病後児保育」が58.6%で6割近くを占めていますが、「利用したいと思わない」(33.0%)という回答も3割ほどを占めています。

(2) 病児・病後児のための事業の利用を希望する理由

◆問17で「1. ～3.」に○をつけた方にかがいます。

問18 事業の利用を希望する理由はなんですか。(○はいくつでも)



■ 子どもの看護を理由に休みがとれない ■ 自営業なので休めない

■ 休暇日数が足りないので休めない □ その他

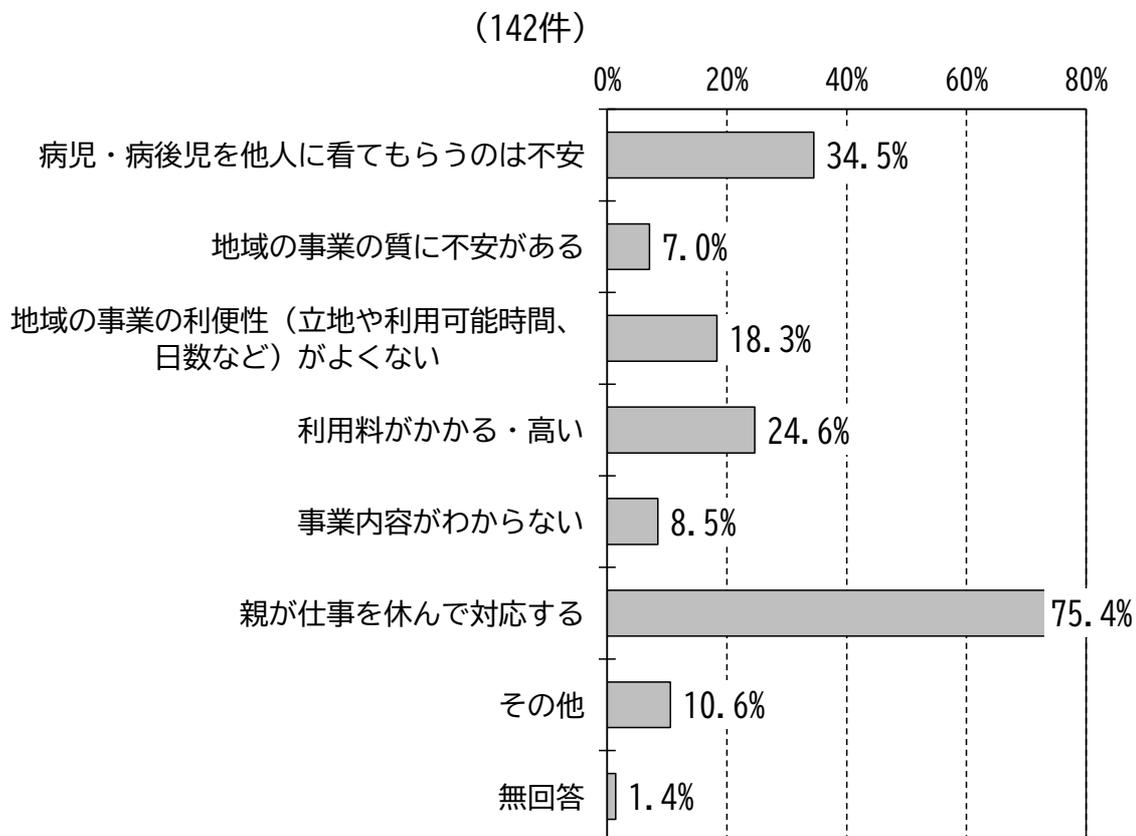
□ 無回答

病児保育・病後児保育等の事業を利用したいという人にその理由を聞くと、「休暇日数が足りないので休めない」が52.3%と半数を占め、ついで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が36.3%となっています。

(3) 病児・病後児のための事業を利用したいと思わない理由

◆問17で「5. 利用したいと思わない」に○をつけた方がいます。

問19 したいと思わない理由はなんですか。(○はいくつでも)

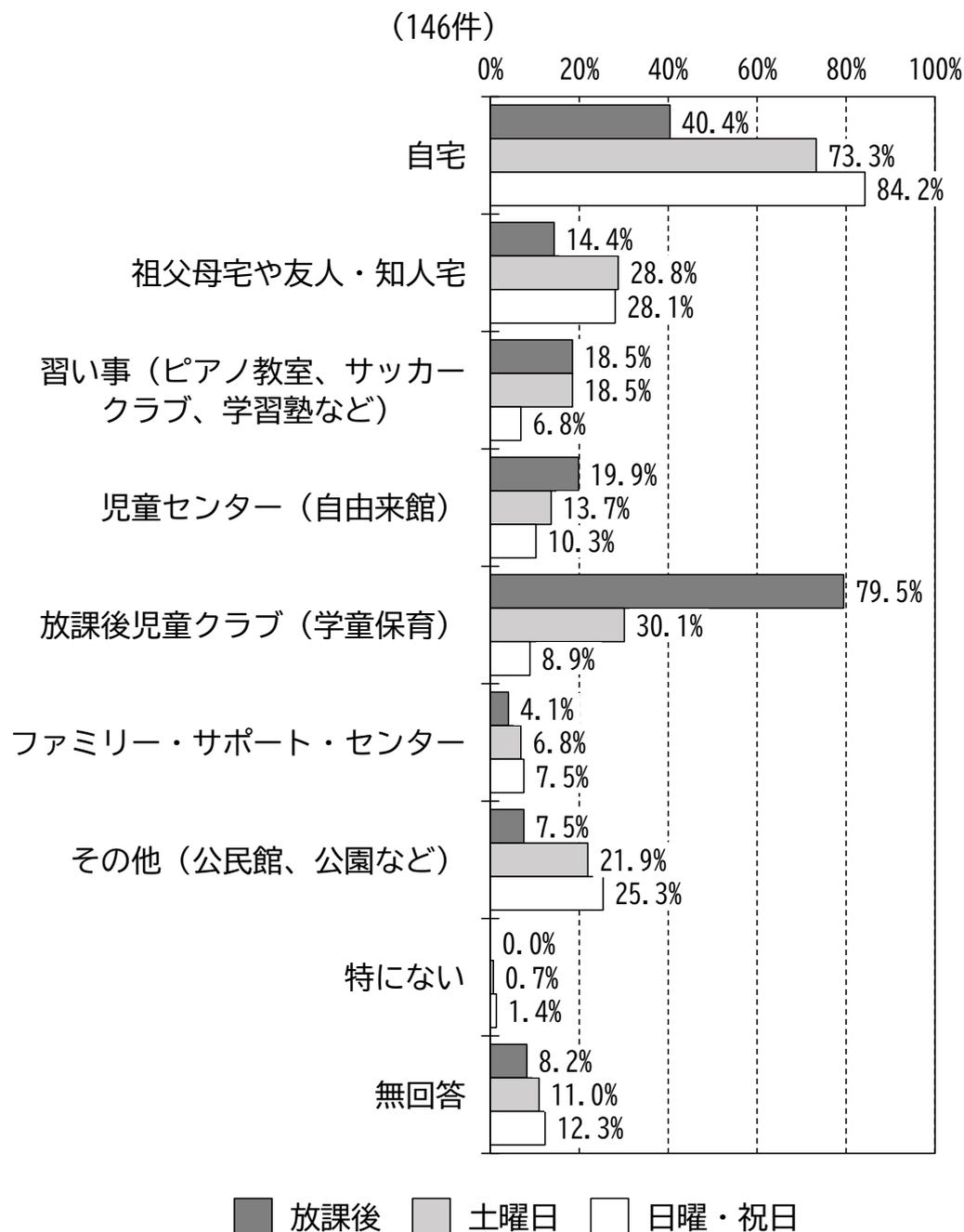


病児保育・病後児保育等の事業を利用したくないという人にその理由を聞くと、「親が仕事を休んで対応する」が75.4%でもっとも多くなっています。

また、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」(34.5%)という回答も3割以上を占めています。

7. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問20 お子さんが、将来、小学校低学年（1～3年生）になったとき、（1）平日の学校終了後（放課後）や（2）土曜日、（3）日曜・祝日にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（それぞれ〇はいくつでも）



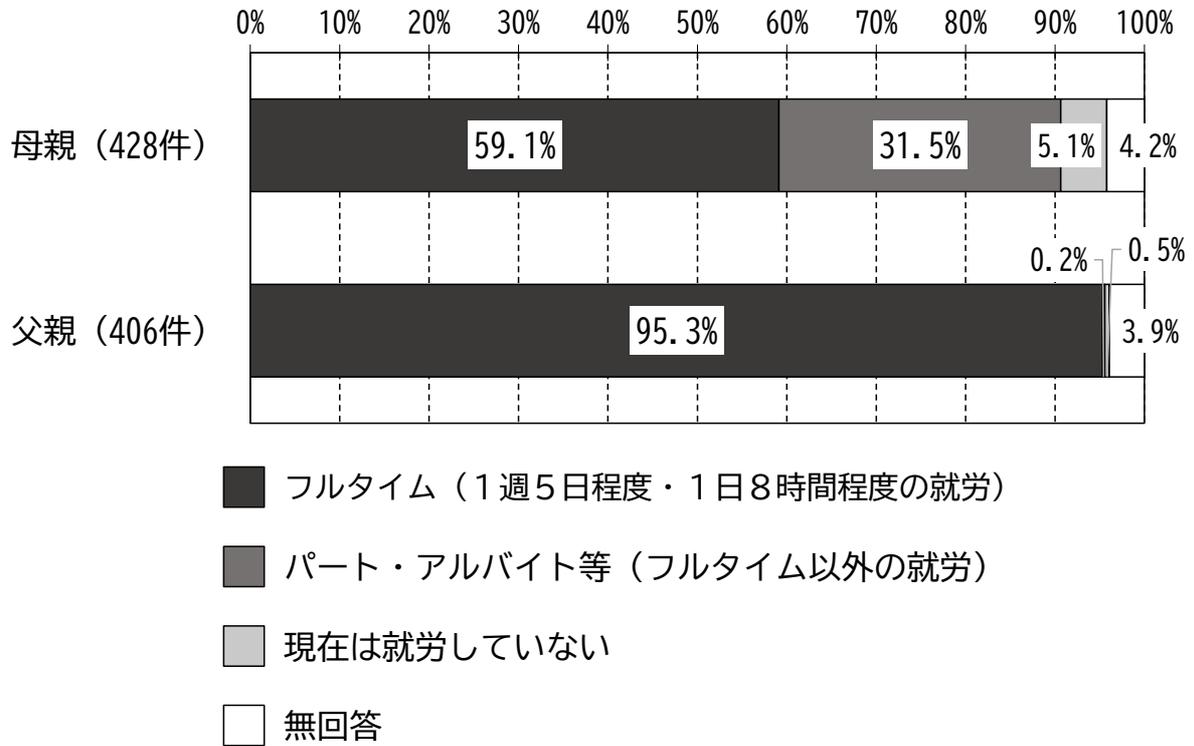
現在就学前のお子さんが、将来、小学校低学年（1～3年生）になったとき、放課後等にどのように過ごさせたいかについて聞くと、放課後児童クラブは平日の「放課後」が79.5%でもっとも多く、自宅については「土曜日」（73.3%）、「日曜・祝日」（84.2%）という回答が多くなっています。

8. 保護者の就労状況・職場の両立支援について

(1) 保護者の就労状況

①現在の就労状況

問21 現在の就労状況はどれですか。(〇は1つ)



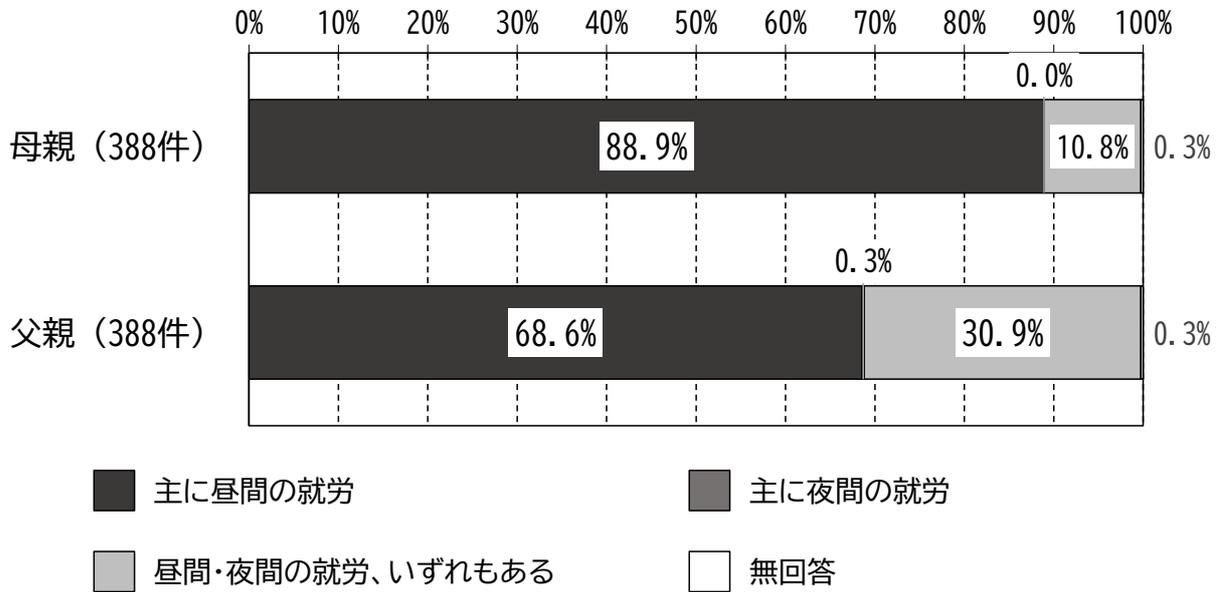
保護者の就労状況を見ると、父親では「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が95.3%と大半を占めていますが、母親では59.1%と6割程度となっています。

また母親の場合「パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)」も31.5%を占めています。

② 普段の就労時間帯

◆問21で「1. ～2.」に○をつけた方にうかがいます。

問22 普段の就労時間帯について、もっとも多いパターンはどれですか。(○は1つ)

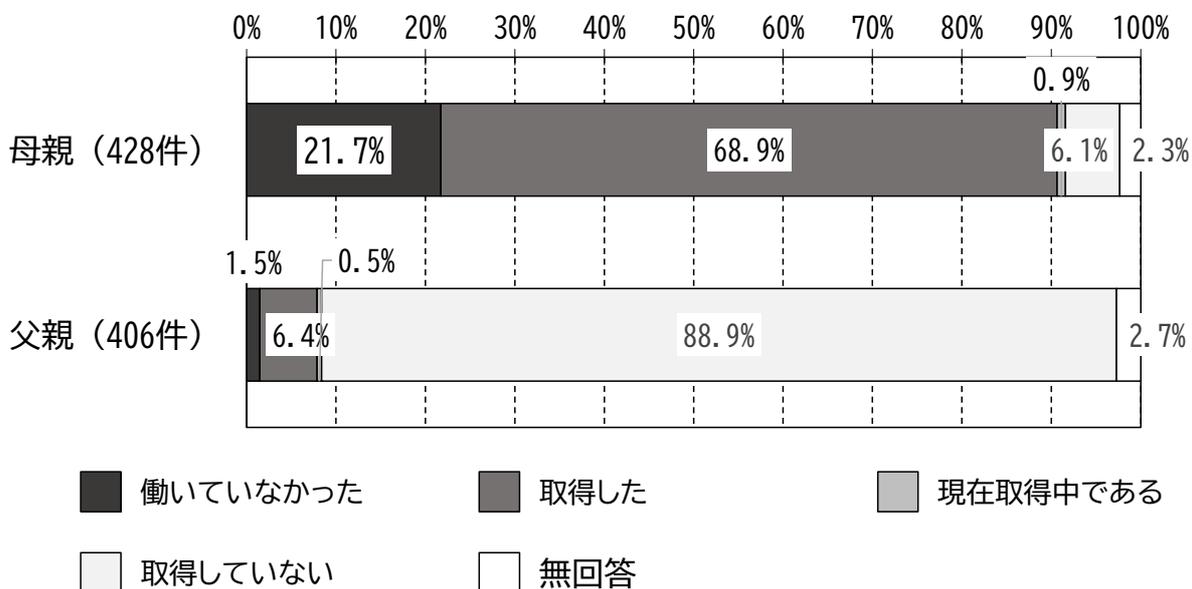


現在就労している保護者の勤務時間帯について聞くと、父母ともに「主に昼間の就労」がもっとも多く、父親の場合、「昼間・夜間の就労、いずれもある」も30.9%となっています。

(2) 育児休業の取得状況

①育児休業取得の有無

問23 あて名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(〇は1つ)

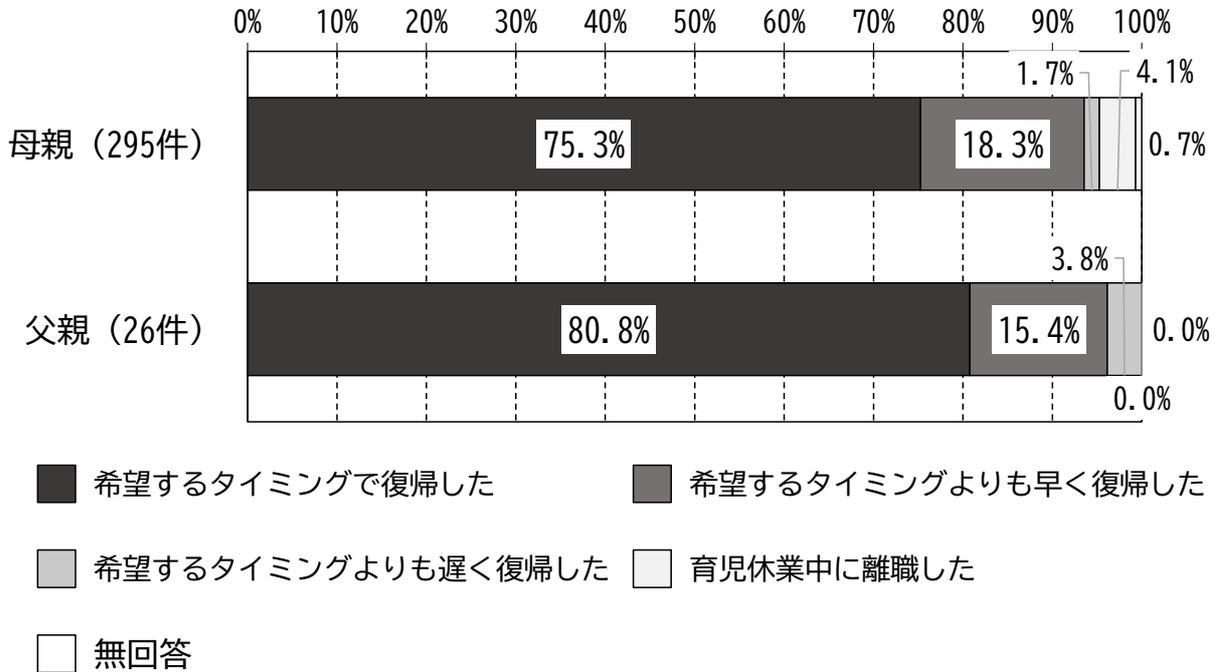


調査対象のお子さんが生まれた際に育児休業を取得したかどうかについて聞くと、母親では「取得した」が68.9%と約7割を占めていますが、父親では「取得していない」が88.9%と9割近くを占めています。

②育児休業後の職場への復帰状況

◆問23で「2. 取得した」に○をつけた方がいます。

問24 育児休業後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

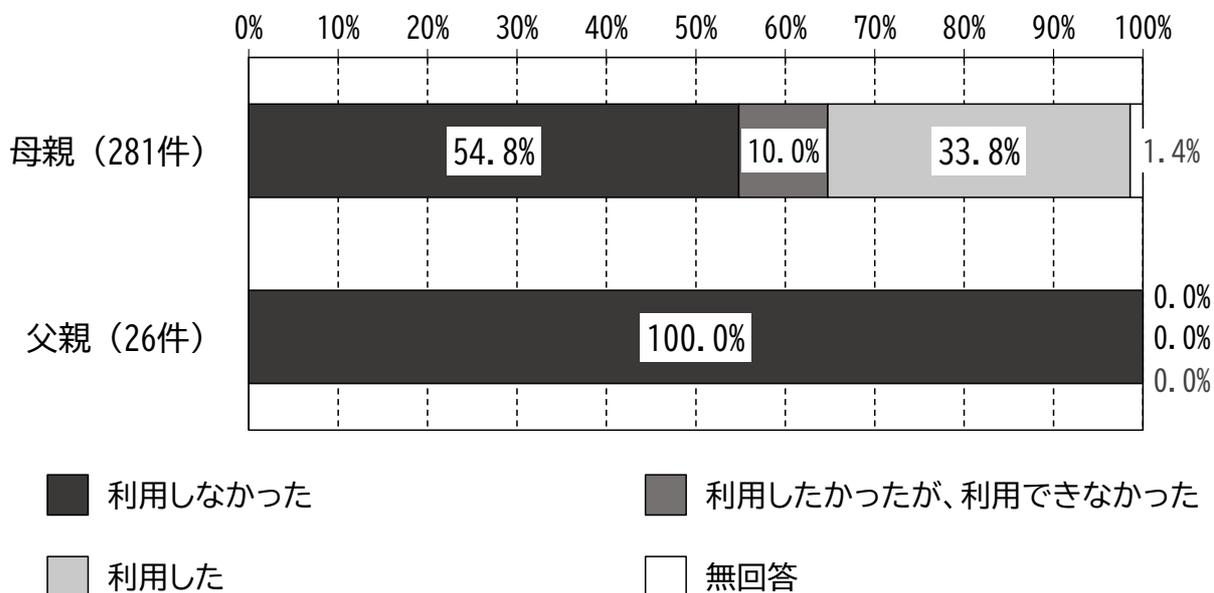


育児休業取得者に職場復帰の状況について聞くと、父母ともに7~8割が「希望するタイミングで復帰した」としています。

③短時間勤務制度の利用状況

◆問24で「1. ～3.」に○をつけた方にかがいます。

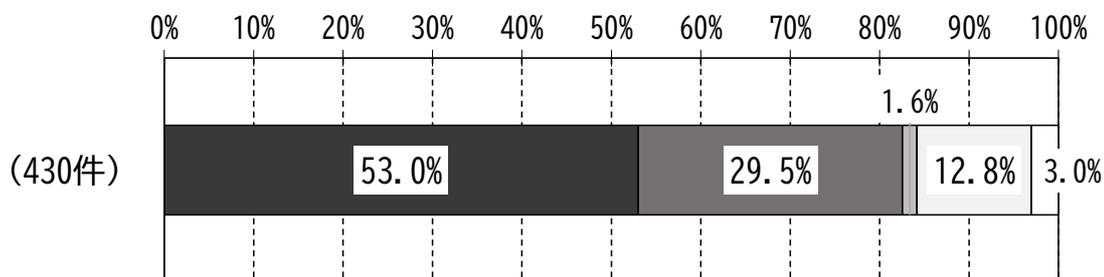
問25 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(○は1つ)



育児休業からの復帰後に短時間勤務制度を利用したかどうかについて聞くと、父親は全員「利用しなかった」としており、母親でも「利用しなかった」が54.8%と半数以上を占めています。母親では「利用した」は33.8%ですが、「利用したかったが、利用できなかった」という回答も10.0%となっています。

(3) 育児休業給付や保険料免除についての認知状況

問26 育児休業給付、保険料免除について知っていましたか。(〇は1つ)



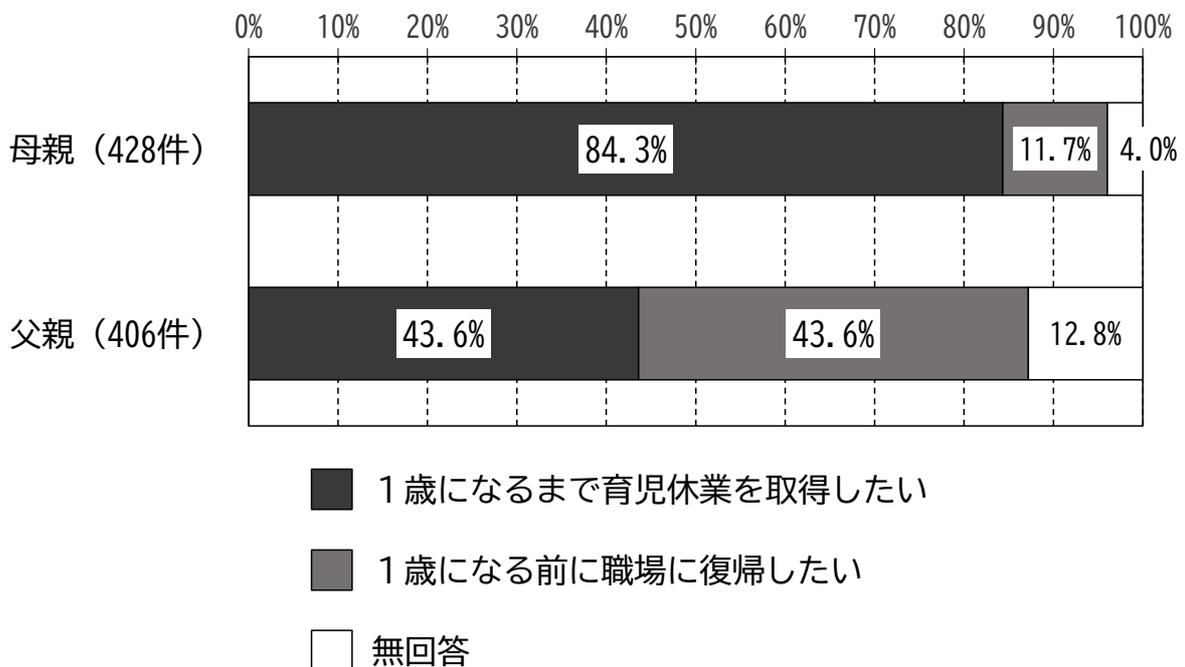
- 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 育児休業給付のみ知っていた
- 保険料免除のみ知っていた
- 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
- 無回答

育児休業給付、保険料免除について知っていたかどうかについて聞くと、半数以上は「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」(53.0%)としており、「育児休業給付のみ知っていた」という人も29.5%となっています。

一方「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」という人も12.8%と1割以上を占めています。

(4) 育児休業の取得意向

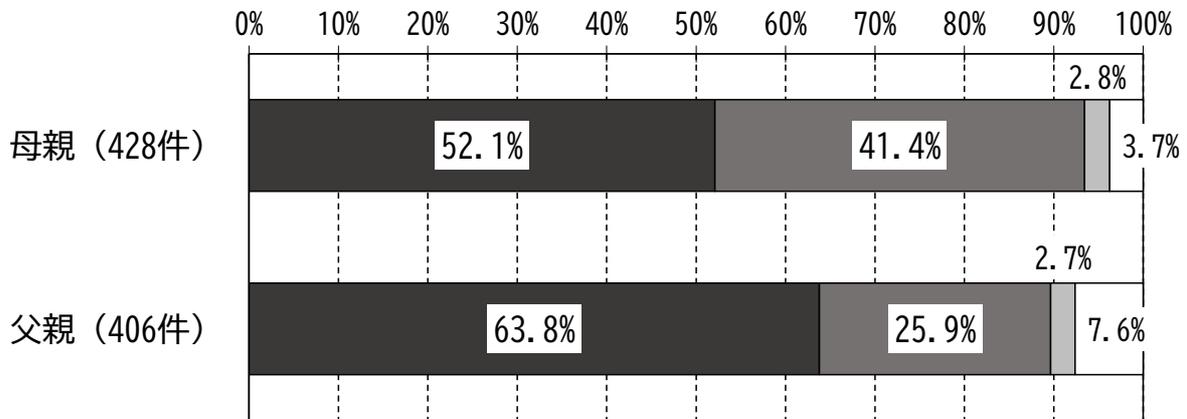
問 27 お子さんが1歳になった時に必ず利用できる保育サービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ〇は1つ)



お子さんが1歳になった時に必ず利用できる保育サービスがあるという前提の場合、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が84.3%と8割以上を占めています。
父親でも「1歳になるまで育児休業を取得したい」は43.6%と4割を超えていますが、「1歳になる前に職場に復帰したい」も43.6%となっています。

(5) 子育てと仕事や介護の両立状況

問28 子育てする上で、仕事や介護は負担になっていますか。(それぞれ〇は1つ)



- 子育てと仕事や介護は両立できている (仕事や介護はしていない場合も含む)
- 仕事に負担になっている
- 介護に負担になっている
- 無回答

仕事や介護が子育ての負担になっているかどうかについて聞くと、父母ともに「子育てと仕事や介護は両立できている (仕事や介護はしていない場合も含む)」という回答がもっとも多くなっていますが、母親では「仕事に負担になっている」という回答が41.4%と4割を占めています。

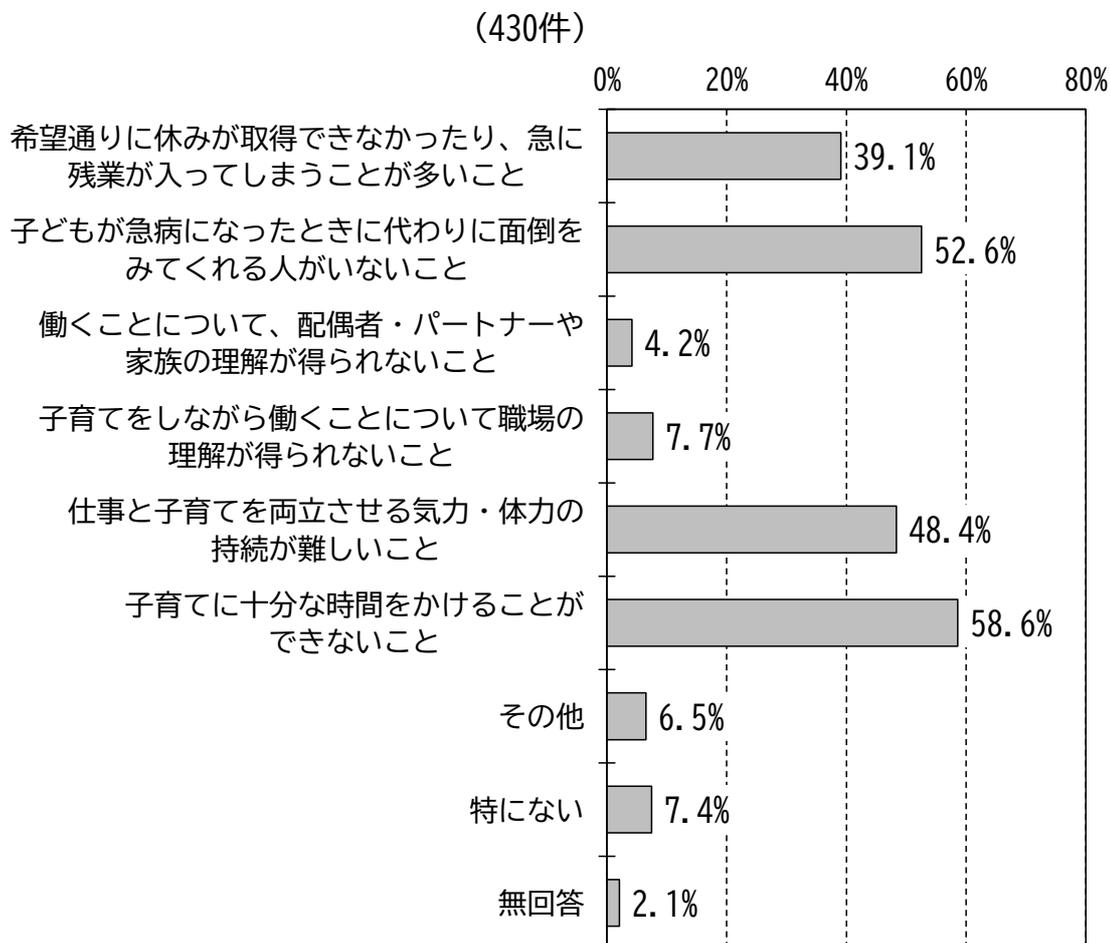
【属性別にみた回答傾向】

		n	子育てと仕事や介護は両立できている (仕事や介護はしていない場合も含む)	仕事に負担になっている	介護に負担になっている	無回答
全体		100.0% 428件	52.1% 223件	41.4% 177件	2.8% 12件	3.7% 16件
母親の 就労状況	フルタイム	100.0% 253件	45.8% 116件	46.6% 118件	3.2% 8件	4.3% 11件
	パート・アルバイト等	100.0% 135件	60.0% 81件	35.6% 48件	2.2% 3件	2.2% 3件
	現在は就労していない	100.0% 22件	77.3% 17件	13.6% 3件	4.5% 1件	4.5% 1件

母親の就労状況別にみると、フルタイムで働いている母親の場合、「仕事に負担になっている」という回答の割合がパート・アルバイト当夜現在就労していない場合に比べて高くなっています。

(6) 仕事と子育ての両立で大変だと感じていること

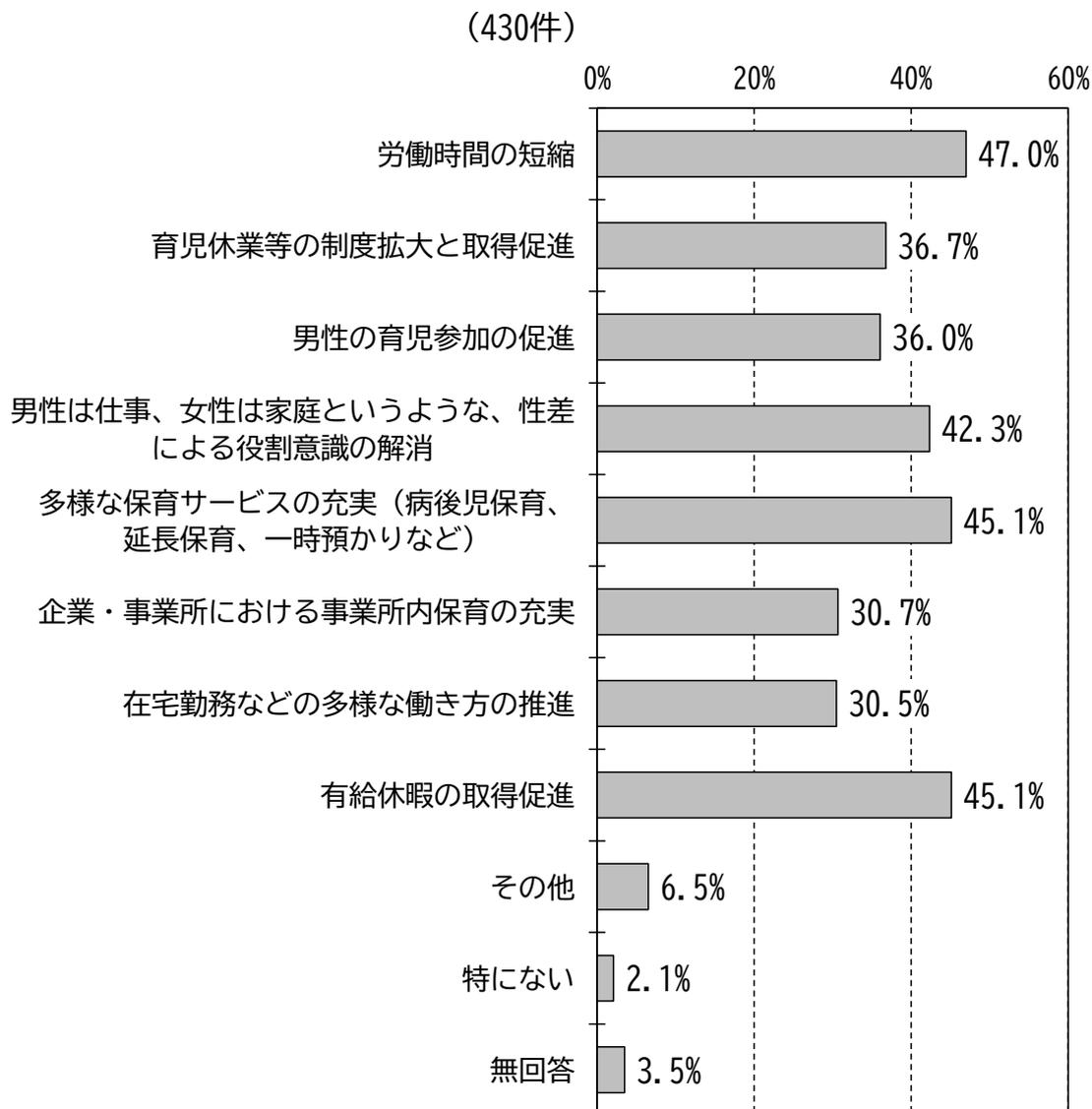
問29 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることは何ですか。(〇はいくつでも)



仕事と子育ての両立において大変だと感じていることは、「子育てに十分な時間をかけることができないこと」(58.6%) がもっとも多く、ついで「子どもが急病になったときに代わりに面倒をみてくれる人がいないこと」(52.6%)、「仕事と子育てを両立させる気力・体力の持続が難しいこと」(48.4%) が半数前後を占めています。

(7) 仕事と子育てを両立させるために重要だと思うこと

問30 仕事と子育てを両立させるために重要だと思うことはどのようなことですか。
(〇はいくつでも)

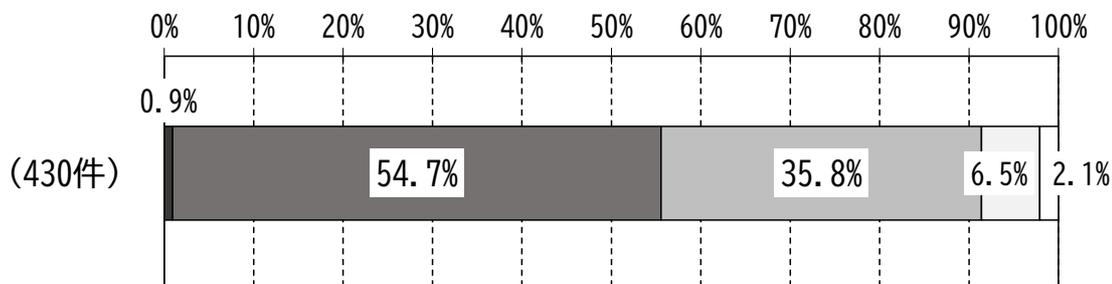


仕事と子育ての両立のために重要なこととしては、「労働時間の短縮」、(47.0%)、「多様な保育サービスの充実(病後児保育、延長保育、一時預かりなど)」(45.1%)、「有給休暇の取得促進」(45.1%)、「男性は仕事、女性は家庭というような、性差による役割意識の解消」(42.3%)など、制度や就労環境、意識の面など、多様な側面について重要という回答が多く挙げられています。

9. 子育てに対する意識について

(1) 仕事と家庭のバランスの取り方

問31 仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。
(〇は1つ)

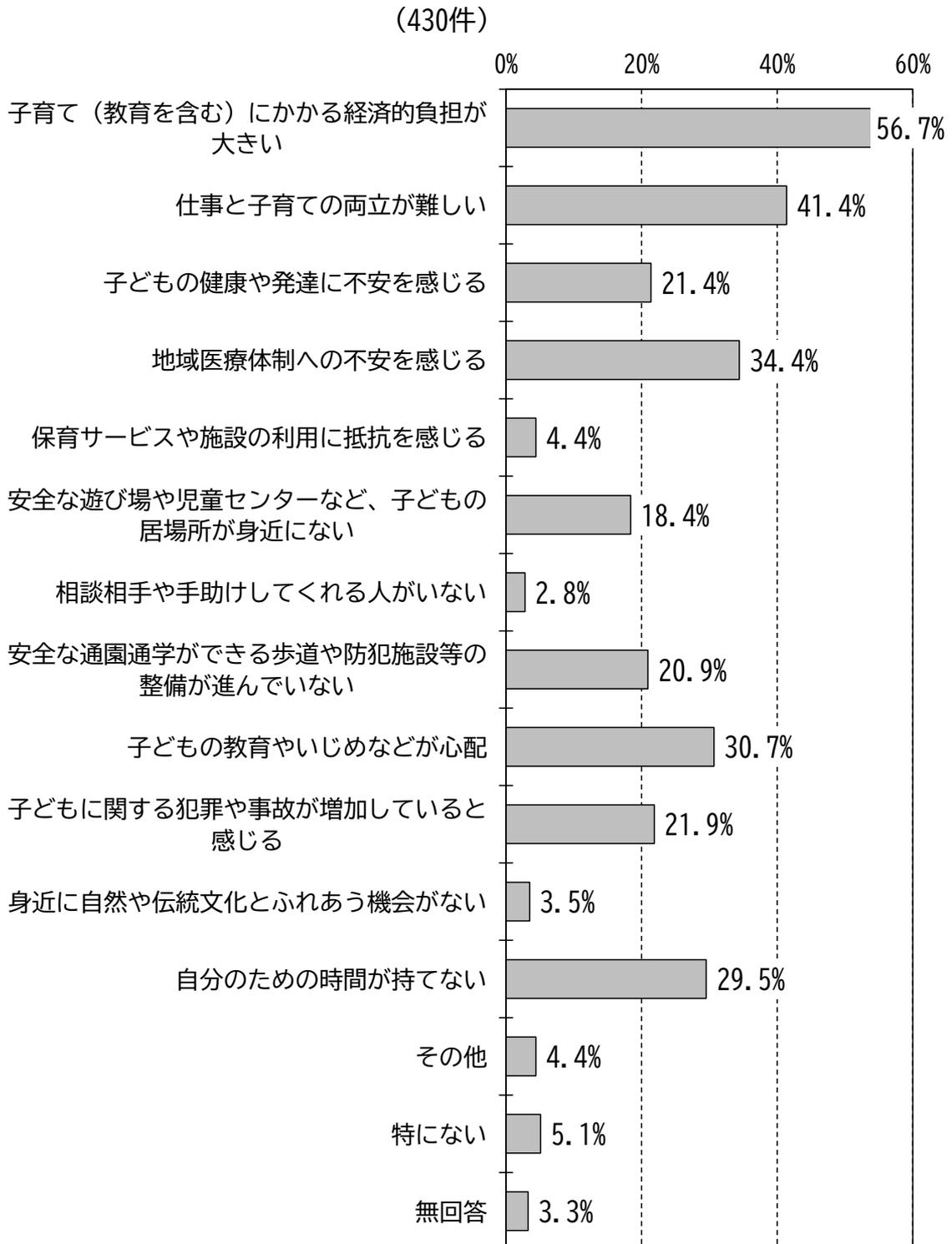


- どちらかといえば家庭よりも仕事を優先したい
- どちらかを優先させるということではなく、家庭と仕事のバランスをうまく取っていきたい
- どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい
- 生活が厳しく、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考えるゆとりはない
- 無回答

仕事と家庭のバランスについて、「どちらかを優先させるということではなく、家庭と仕事のバランスをうまく取っていきたい」(54.7%) という考えが半数以上を占め、ついで「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」(35.8%) が3割以上となっています。

(2) 子育てで不安や負担に感じること

問32 子育てについてどんな不安や負担感を感じることがありますか。(〇はいくつでも)



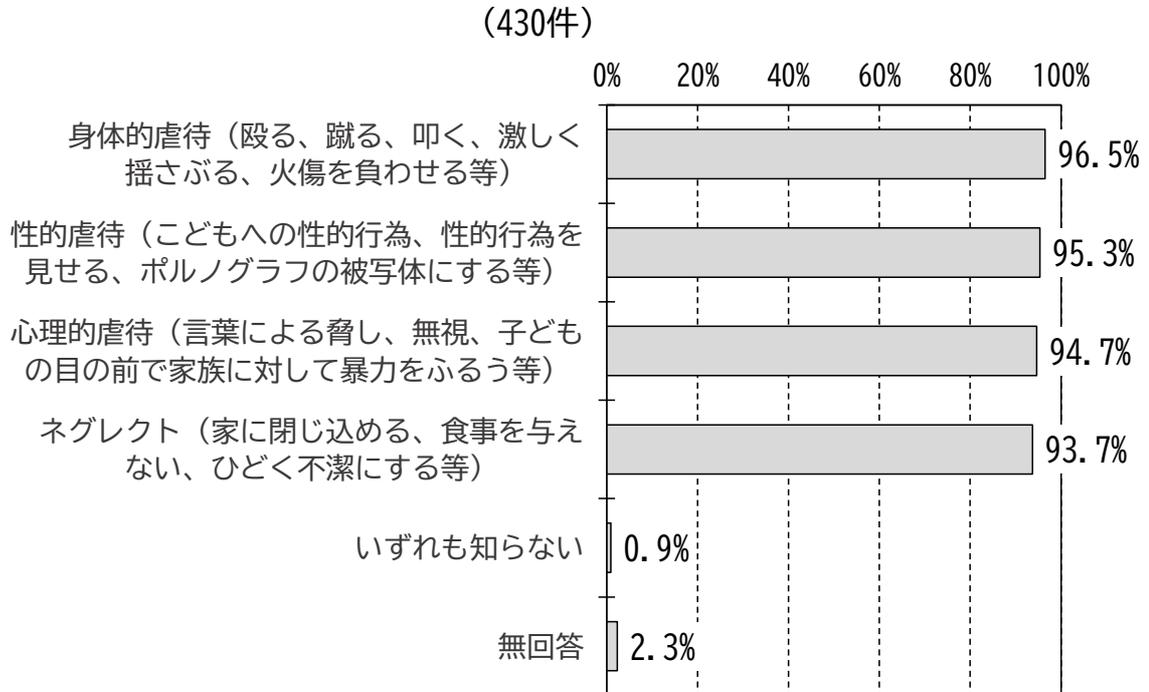
子育てで不安や負担に感じることとしては、「子育て（教育を含む）にかかる経済的負担が大きい」が56.7%でもっとも多くなっています。

ついで「仕事と子育ての両立が難しい」が41.4%と4割を占めています。

10. 子どもたちに対する虐待等について

(1) 虐待行為等の内容についての認知状況

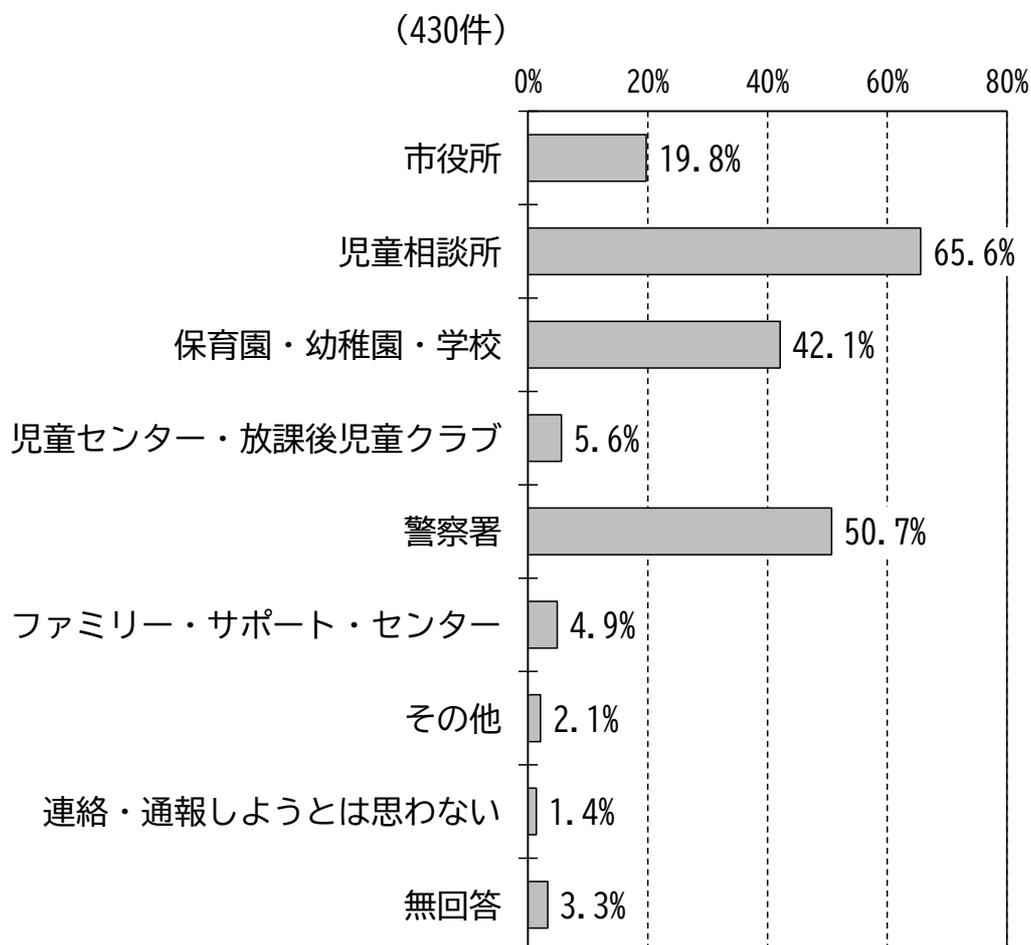
問33 子どもたちに対する虐待行為等について、内容まで知っているものはどれですか。
(〇はいくつでも)



虐待行為等の言葉やその意味をどの程度知っているのかについて聞くと、いずれの行為についてもほとんどの人が言葉や意味を認知していました。

(2) 虐待行為等に気がついた場合の連絡・通報先

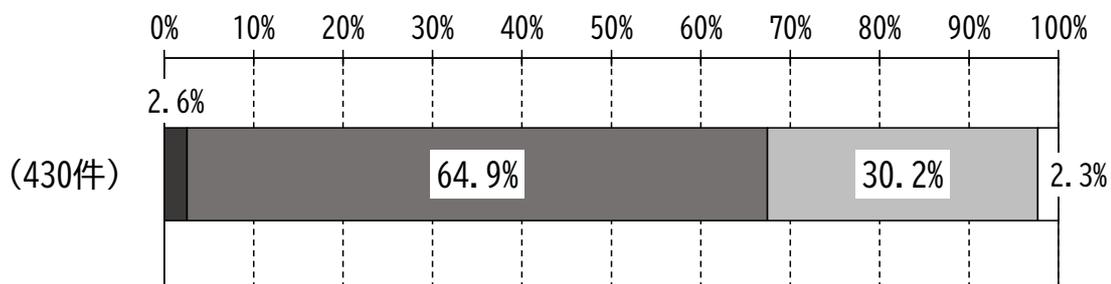
問34 子どもたちに対する虐待行為等に気がついた場合、どこに連絡・通報しますか。
(〇はいくつでも)



子どもたちの虐待について気がついた際の通報先については、「児童相談所」が65.6%でもっとも多く、ついで「警察署」が50.7%、「保育園・幼稚園・学校」が42.1%となっています。

(3) ヤングケアラーと思われる子どもの有無

問35 あなたの身近にヤングケアラーと思われるお子さんはいますか。(〇は1つ)



■ いる ■ いない ■ わからない □ 無回答

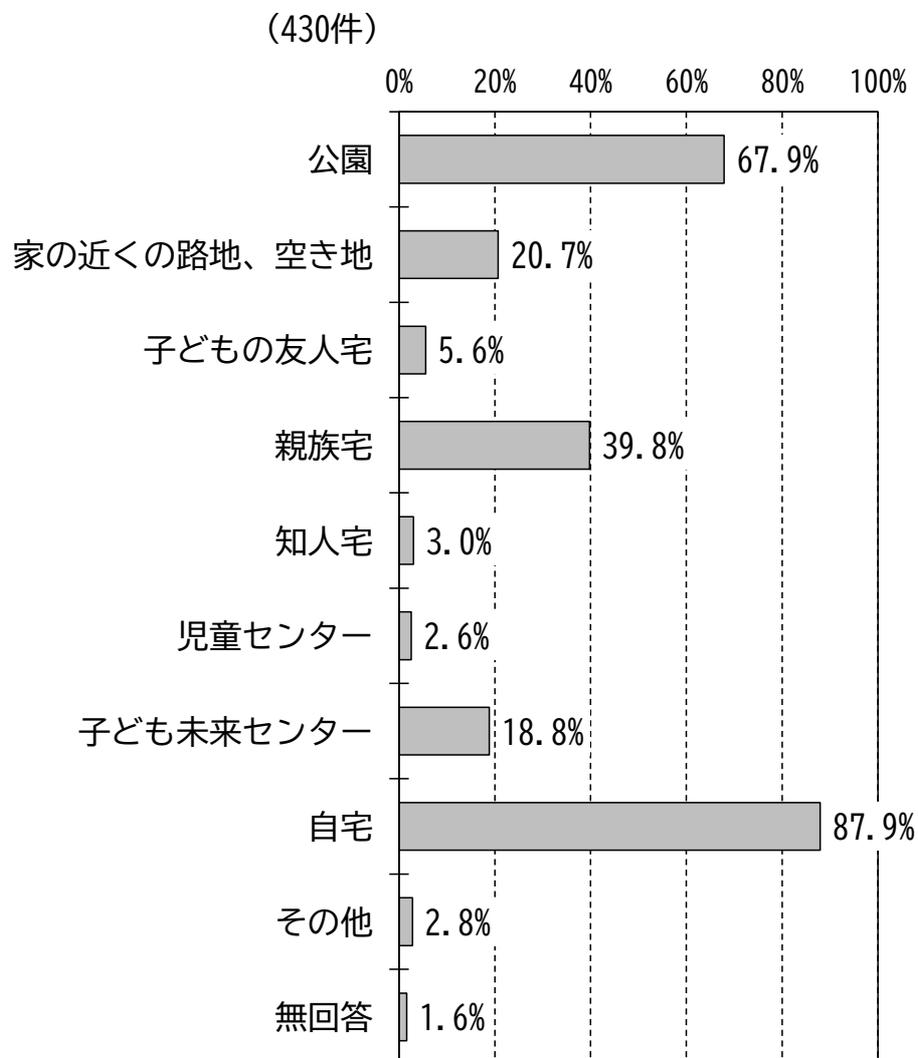
身近にヤングケアラーと思われる子どもがいるかどうかについては、6割以上が「いない」としていますが、「いる」という回答も2.6%ありました。

回答者の認知している子どもが異なる複数人なのか、同一の子どものことなのかはわかりませんが、ヤングケアラーと思われる子どもが皆無ではないものと思われます。

1 1. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子どもの日中の遊び場

問36 お子さんは保育園以外で、日中にはどこで遊ぶことが多いですか。(〇はいくつでも)



調査対象となる就学前のお子さんの日中の遊び場について聞くと、「自宅」が87.9%でもっとも多く、ついで「公園」が67.9%となっています。

(2) 市の子育て環境への評価

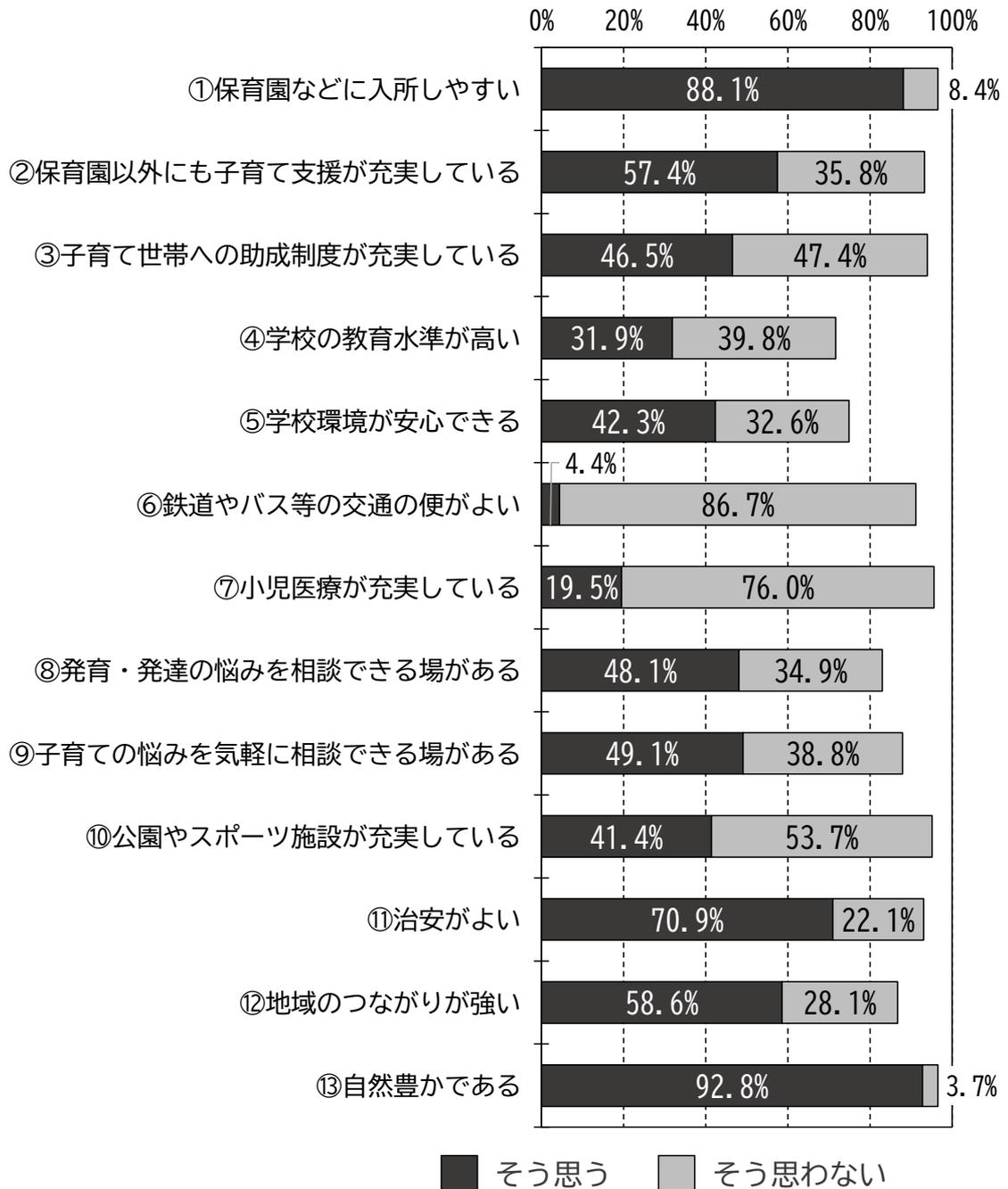
問37 本市の子育て環境についてどのように感じていますか。(それぞれ〇は1つ)

	n	とてもそう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
①保育園などに入所しやすい	100.0%	43.3%	44.9%	6.7%	1.6%	1.4%	2.1%
	430件	186件	193件	29件	7件	6件	9件
②保育園以外にも子育て支援が充実している	100.0%	13.5%	44.0%	28.4%	7.4%	4.7%	2.1%
	430件	58件	189件	122件	32件	20件	9件
③子育て世帯への助成制度が充実している	100.0%	11.4%	35.1%	29.5%	17.9%	4.0%	2.1%
	430件	49件	151件	127件	77件	17件	9件
④学校の教育水準が高い	100.0%	3.0%	28.8%	29.8%	10.0%	26.5%	1.9%
	430件	13件	124件	128件	43件	114件	8件
⑤学校環境が安心できる	100.0%	5.1%	37.2%	21.4%	11.2%	23.0%	2.1%
	430件	22件	160件	92件	48件	99件	9件
⑥鉄道やバス等の交通の便がよい	100.0%	0.7%	3.7%	30.0%	56.7%	6.5%	2.3%
	430件	3件	16件	129件	244件	28件	10件
⑦小児医療が充実している	100.0%	3.5%	16.0%	42.1%	34.0%	2.6%	1.9%
	430件	15件	69件	181件	146件	11件	8件
⑧発育・発達の悩みを相談できる場がある	100.0%	3.0%	45.1%	25.8%	9.1%	15.1%	1.9%
	430件	13件	194件	111件	39件	65件	8件
⑨子育ての悩みを気軽に相談できる場がある	100.0%	4.0%	45.1%	29.3%	9.5%	10.2%	1.9%
	430件	17件	194件	126件	41件	44件	8件
⑩公園やスポーツ施設が充実している	100.0%	5.1%	36.3%	34.0%	19.8%	2.8%	2.1%
	430件	22件	156件	146件	85件	12件	9件
⑪治安がよい	100.0%	10.2%	60.7%	15.8%	6.3%	5.1%	1.9%
	430件	44件	261件	68件	27件	22件	8件
⑫地域のつながりが強い	100.0%	10.0%	48.6%	22.1%	6.0%	10.7%	2.6%
	430件	43件	209件	95件	26件	46件	11件
⑬自然豊かである	100.0%	52.1%	40.7%	2.6%	1.2%	0.2%	3.3%
	430件	224件	175件	11件	5件	1件	14件

本市の子育て環境について評価してもらったところ、「とてもそう思う」という強い肯定的評価の多かったものは、⑬自然豊かである(52.1%)、①保育園などに入所しやすい(43.3%)となっています。

反対に「そう思わない」という強い否定的評価が多かったものは、⑥鉄道やバス等の交通の便がよい(56.7%)、⑦小児医療が充実している(34.0%)などとなっています。

(430件)

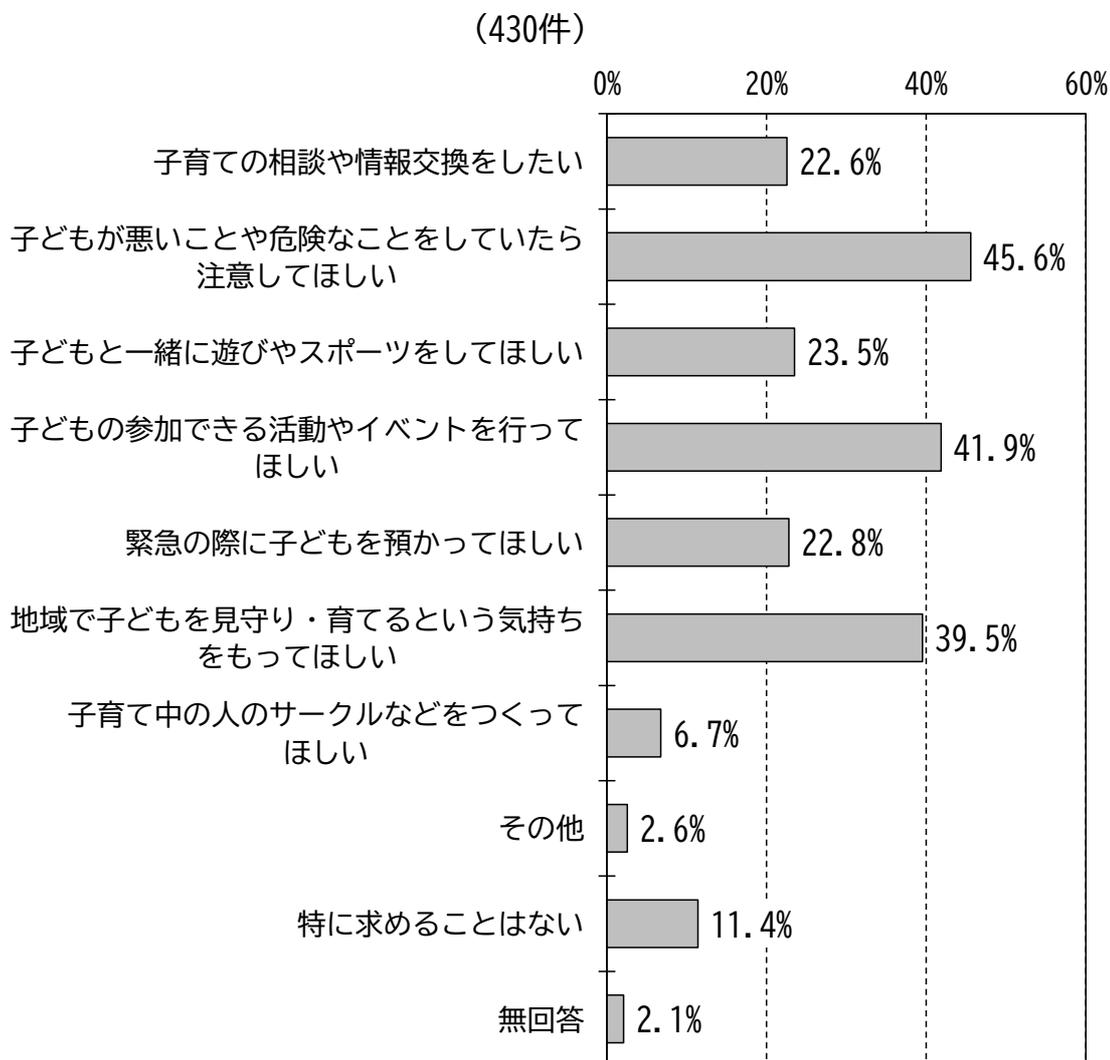


“そう思う”（「とてもそう思う」＋「そう思う」）、“そう思わない”（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）という回答に整理すると、⑬自然豊かである、①保育園などに入所しやすい、⑪治安がよいなどについては、7割以上が“そう思う”と肯定的な評価をしています。

反対に“そう思わない”という否定的評価の割合が高いものは、⑥鉄道やバス等の交通の便がよい、⑦小児医療が充実しているなどとなっています。

(3) 地域に求めること

問38 子育てをするにあたって、地域に求めることは何ですか。(〇はいくつでも)



子育てに際して地域に求めるものは、「子どもが悪いことや危険なことをしていたら注意してほしい」(45.6%)、「子どもの参加できる活動やイベントを行ってほしい」(41.9%)、「地域で子どもを見守り・育てるという気持ちをもってほしい」(39.5%) などとなっています。

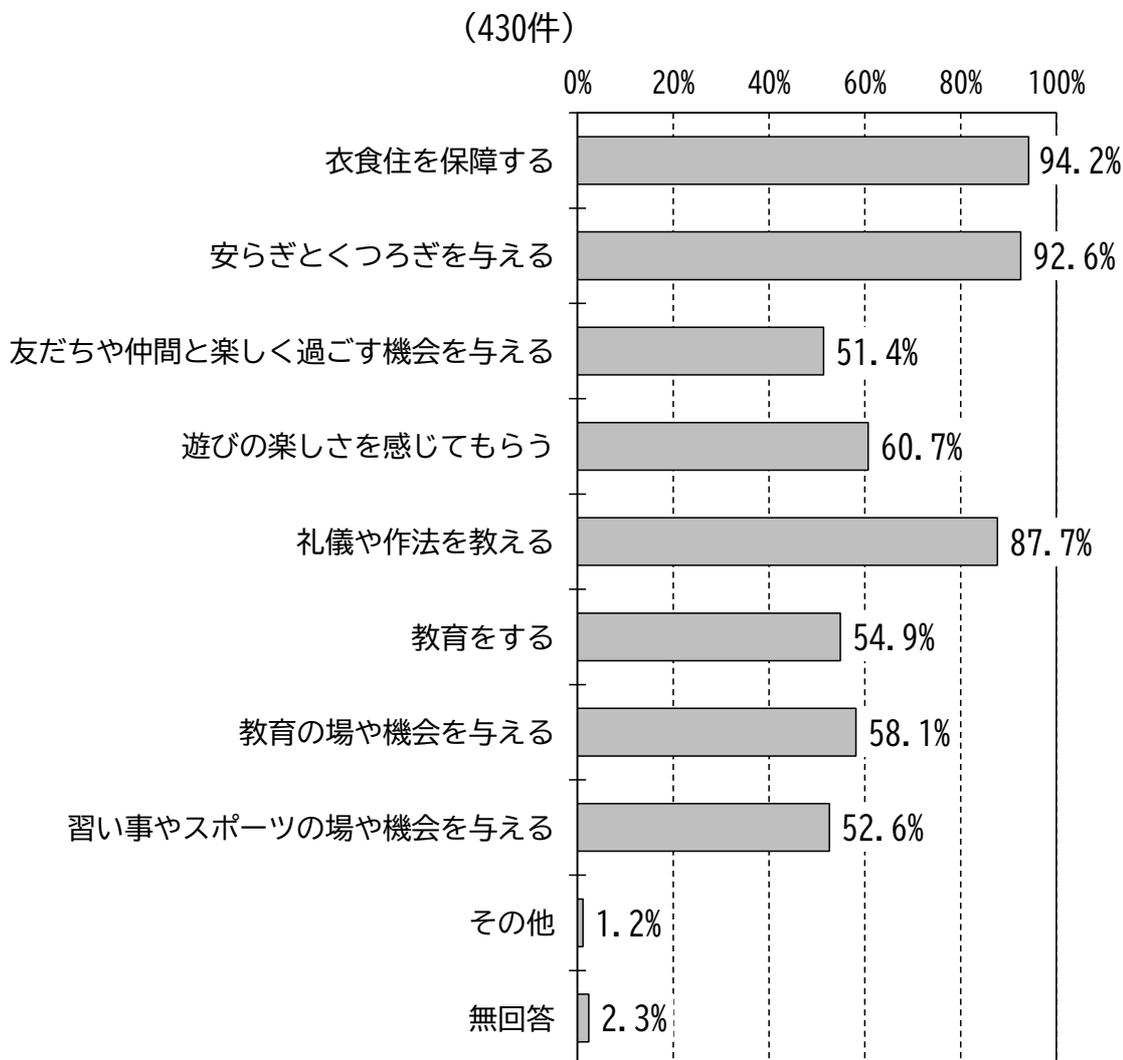
【属性別にみた回答傾向】

		n	子育ての相談や情報交換をしたい	子どもが悪いことや危険なことをしていたら注意してほしい	子どもと一緒に遊びやスポーツをしてほしい	子どもの参加できる活動やイベントを行ってほしい	緊急の際に子どもを預かってほしい	地域で子どもを見守り・育てるという気持ちをもってほしい	子育て中の人のサークルなどをつくってほしい	その他	特に求めることはない	無回答
全体		100.0% 430件	22.6% 97件	45.6% 196件	23.5% 101件	41.9% 180件	22.8% 98件	39.5% 170件	6.7% 29件	2.6% 11件	11.4% 49件	2.1% 9件
居住地区	花輪・尾去沢地区	100.0%	20.5%	45.1%	25.8%	42.4%	24.2%	38.6%	6.8%	2.7%	10.6%	3.0%
		264件	54件	119件	68件	112件	64件	102件	18件	7件	28件	8件
	十和田地区 (大湯・草木地区除く)	100.0%	28.3%	45.5%	21.2%	40.4%	19.2%	37.4%	8.1%	1.0%	12.1%	1.0%
		99件	28件	45件	21件	40件	19件	37件	8件	1件	12件	1件
大湯・草木地区	100.0%	25.0%	45.8%	20.8%	50.0%	20.8%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	
	24件	6件	11件	5件	12件	5件	8件	0件	0件	4件	0件	
八幡平地区	100.0%	20.9%	48.8%	16.3%	37.2%	23.3%	53.5%	7.0%	7.0%	11.6%	0.0%	
	43件	9件	21件	7件	16件	10件	23件	3件	3件	5件	0件	

居住地区別にみると、「子どもが悪いことや危険なことをしていたら注意してほしい」という回答はいずれの地区においても4割以上を占めていますが、「子どもの参加できる活動やイベントを行ってほしい」については大湯・草木地区で50.0%、「地域で子どもを見守り・育てるという気持ちをもってほしい」については八幡平地区で53.5%と地区によってやや重視することの度合いが異なります。

(4) 子育てにおける家庭の役割

問39 子育てにおいて、家庭が果たすべき役割はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

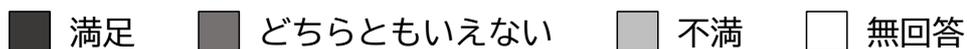
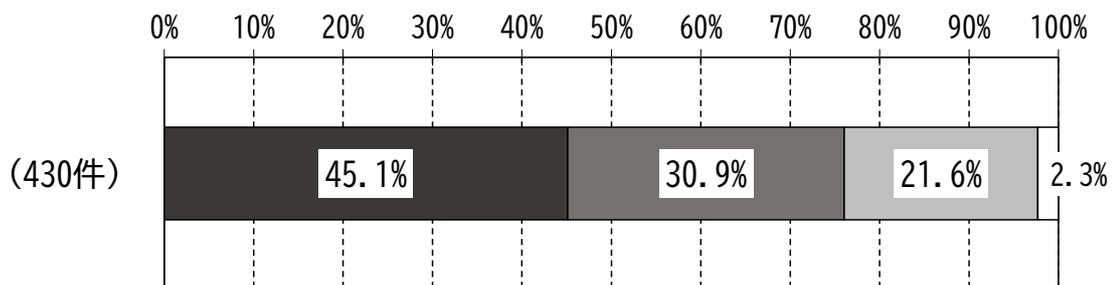
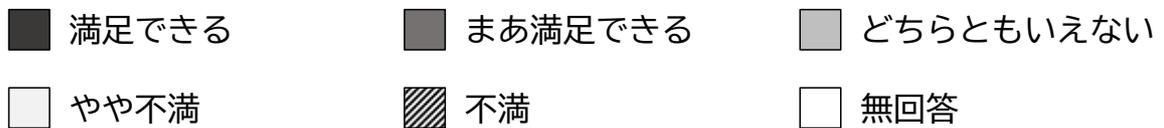
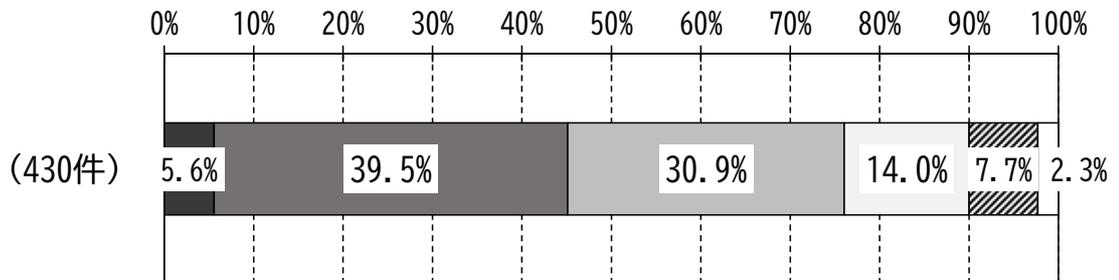


子育てにおける家庭の役割としては、「衣食住を保障する」(94.2%)、「安らぎとくつろぎを与える」(92.6%)、「礼儀や作法を教える」(87.7%)などが挙げられています。

12. 市の取組について

(1) 子育て環境や支援に対する満足度

問 40 本市の子育て環境や子ども・子育て支援の取り組みについて、総合的にみるとあなたはどのような評価をしていますか。(〇は1つ)



本市の子育て支援に対しては、「満足できる」、「まあ満足できる」をあわせた“満足”という肯定的評価が45.1%、「やや不満」、「不満」をあわせた“不満”という否定的評価が21.6%で、肯定的評価が否定的評価を上回っています。

[子育て環境について感じていること別にみた回答傾向]

		n	満足	どちらとも いえない	不満	無回答	平均
全体		100.0% 430件	45.1% 194件	30.9% 133件	21.6% 93件	2.3% 10件	3.2点
①保育園などに入所しやすい	そう思う	100.0% 379件	49.6% 188件	30.6% 116件	19.3% 73件	0.5% 2件	3.3点
	そう思わない	100.0% 36件	13.9% 5件	33.3% 12件	52.8% 19件	0.0% 0件	2.4点
②保育園以外にも子育て支援が充実している	そう思う	100.0% 247件	66.4% 164件	25.9% 64件	6.9% 17件	0.8% 2件	3.7点
	そう思わない	100.0% 154件	14.9% 23件	39.6% 61件	45.5% 70件	0.0% 0件	2.5点
③子育て世帯への助成制度が充実している	そう思う	100.0% 200件	71.0% 142件	21.0% 42件	7.5% 15件	0.5% 1件	3.7点
	そう思わない	100.0% 204件	21.1% 43件	42.2% 86件	36.3% 74件	0.5% 1件	2.7点
④学校の教育水準が高い	そう思う	100.0% 137件	62.0% 85件	21.9% 30件	15.3% 21件	0.7% 1件	3.5点
	そう思わない	100.0% 171件	30.4% 52件	40.4% 69件	28.7% 49件	0.6% 1件	2.9点
⑤学校環境が安心できる	そう思う	100.0% 182件	61.5% 112件	24.2% 44件	13.2% 24件	1.1% 2件	3.6点
	そう思わない	100.0% 140件	24.3% 34件	39.3% 55件	36.4% 51件	0.0% 0件	2.7点
⑥鉄道やバス等の交通の便がよい	そう思う	100.0% 19件	47.4% 9件	42.1% 8件	10.5% 2件	0.0% 0件	3.5点
	そう思わない	100.0% 373件	46.1% 172件	30.3% 113件	23.1% 86件	0.5% 2件	3.2点
⑦小児医療が充実している	そう思う	100.0% 84件	61.9% 52件	26.2% 22件	10.7% 9件	1.2% 1件	3.7点
	そう思わない	100.0% 327件	42.5% 139件	33.0% 108件	24.2% 79件	0.3% 1件	3.1点
⑧発育・発達の悩みを相談できる場がある	そう思う	100.0% 207件	62.3% 129件	26.1% 54件	11.1% 23件	0.5% 1件	3.6点
	そう思わない	100.0% 150件	24.7% 37件	36.7% 55件	38.7% 58件	0.0% 0件	2.7点
⑨子育ての悩みを気軽に相談できる場がある	そう思う	100.0% 211件	62.6% 132件	26.5% 56件	10.4% 22件	0.5% 1件	3.6点
	そう思わない	100.0% 167件	26.3% 44件	37.1% 62件	36.5% 61件	0.0% 0件	2.8点
⑩公園やスポーツ施設が充実している	そう思う	100.0% 178件	62.9% 112件	27.5% 49件	9.0% 16件	0.6% 1件	3.6点
	そう思わない	100.0% 231件	32.9% 76件	35.1% 81件	31.6% 73件	0.4% 1件	2.9点
⑪治安がよい	そう思う	100.0% 305件	51.8% 158件	29.2% 89件	18.7% 57件	0.3% 1件	3.3点
	そう思わない	100.0% 95件	28.4% 27件	34.7% 33件	35.8% 34件	1.1% 1件	2.8点
⑫地域のつながりが強い	そう思う	100.0% 252件	54.0% 136件	29.8% 75件	15.5% 39件	0.8% 2件	3.4点
	そう思わない	100.0% 121件	30.6% 37件	33.1% 40件	36.4% 44件	0.0% 0件	2.8点
⑬自然豊かである	そう思う	100.0% 399件	46.6% 186件	32.6% 130件	20.3% 81件	0.5% 2件	3.3点
	そう思わない	100.0% 16件	12.5% 2件	18.8% 3件	68.8% 11件	0.0% 0件	2.0点

個々の子育て環境の評価別に本市の子育て支援に対する満足度をみると、いずれの項目についても「そう思う」と肯定的評価をしている人の方が「そう思わない」という否定的評価をしている人よりも本市の子育て支援に対する満足度は高くなっています。

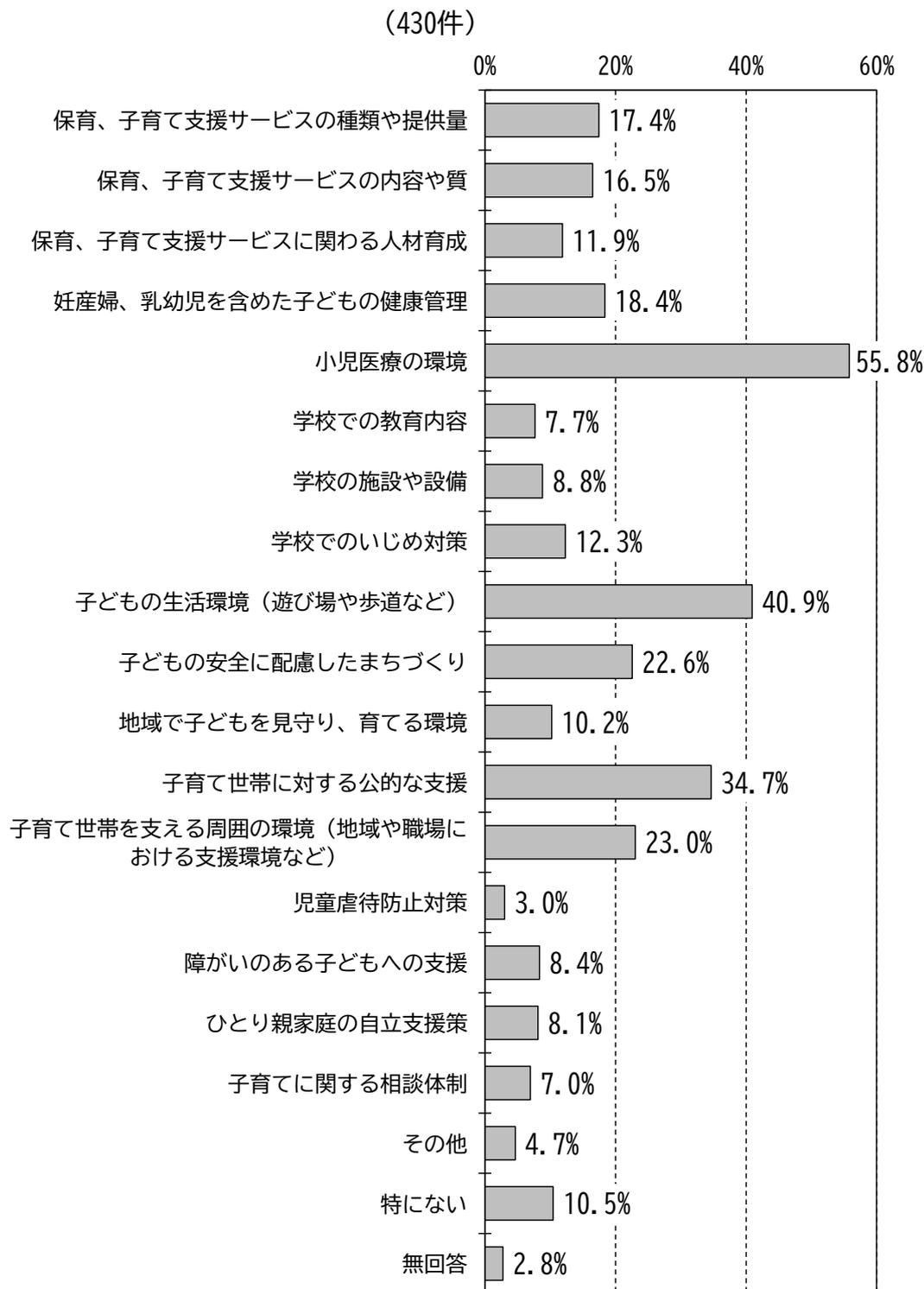
特に②保育園以外にも子育て支援が充実している、③子育て世帯への助成制度が充実している、⑦小児医療が充実しているに肯定的評価を行っている人では本市の支援に対する満足度も3.7点と高くなっています。

反対に、⑬自然豊かであるに対して「そう思わない」という否定的評価をしている人は市の支援に対する満足度も2.0点と低くなっています。

*評価得点は、「満足」5点、「やや満足」4点、「どちらともいえない」3点、「やや不満」2点、「不満」1点として算出

(2) 市の子ども・子育て支援への不満

問41 本市の子ども・子育て支援に関して、不満に思うことはどのようなことですか。
(〇はいくつでも)

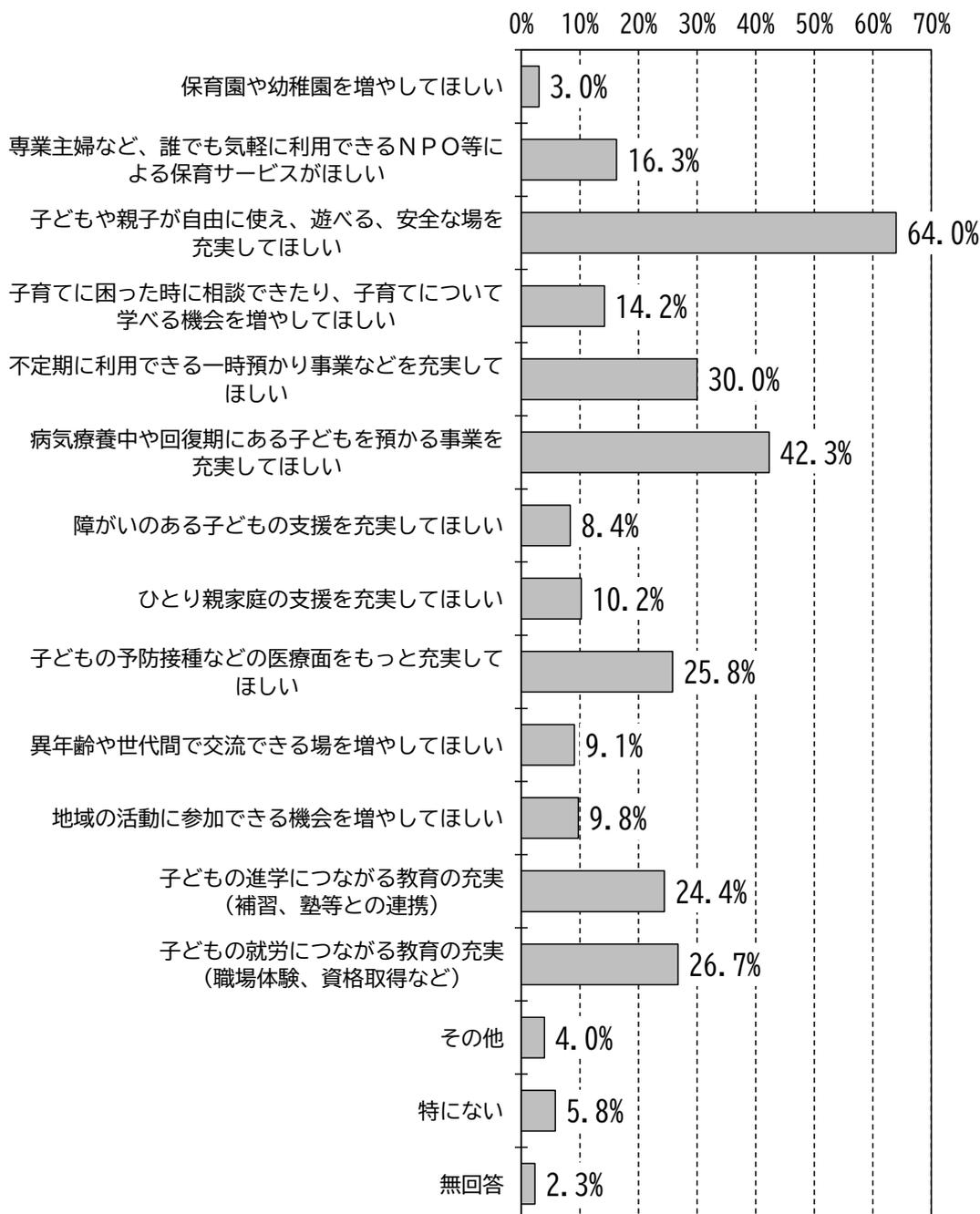


本市の子ども・子育て支援に関して不満に思うこととしては、「小児医療の環境」が55.8%で最も多く、その他に「子どもの生活環境（遊び場や歩道など）」（40.9%）、「子育て世帯に対する公的な支援」（34.7%）などが挙げられています。

(3) 子どものよりよい成長のために必要な支援

問 42 今後、子どものよりよい成長ために必要と思われる支援はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

(430件)



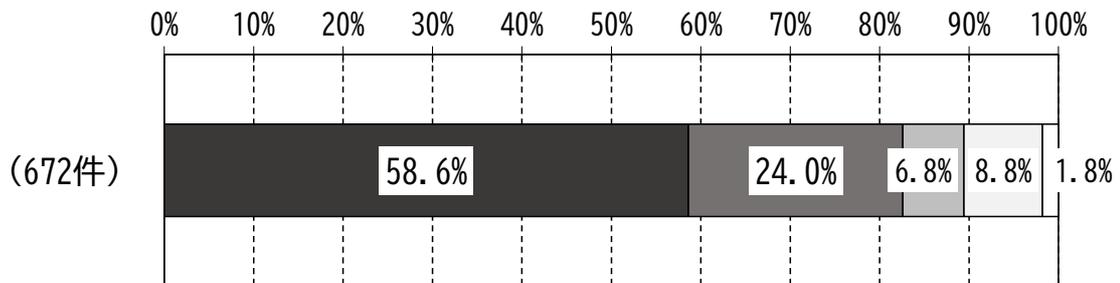
今後、子どものよりよい成長ために必要と思われる支援としては「子どもや親子が自由に使え、遊べる、安全な場を充実してほしい」が64.0%でもっとも多く挙げられています。

第3章 小学生保護者調査結果

1. 子どもと家族の状況について

(1) 居住地区

問1 どの地区にお住まいですか。(〇は1つ)



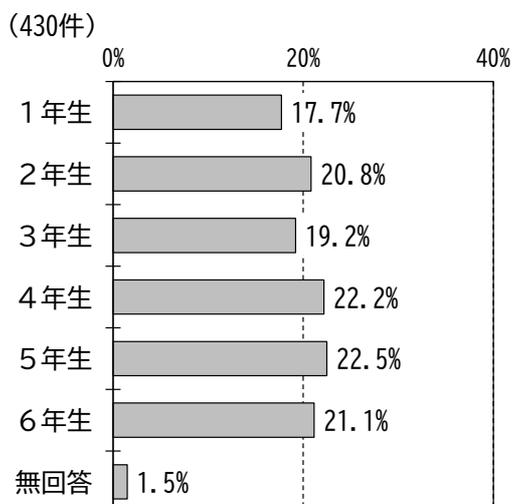
- 花輪・尾去沢地区
- 十和田地区 (大湯・草木地区除く)
- 大湯・草木地区
- 八幡平地区
- 無回答

回答者の居住地区は「花輪・尾去沢地区」が58.6%と全体の6割近くを占めてもっとも多くなっています。ついで「十和田地区 (大湯・草木地区を除く)」が24.0%、「八幡平地区」が8.8%となっています。

(2) 調査対象児童の学年

問2 世帯の中の小学生のお子さんの学年をお答えください。

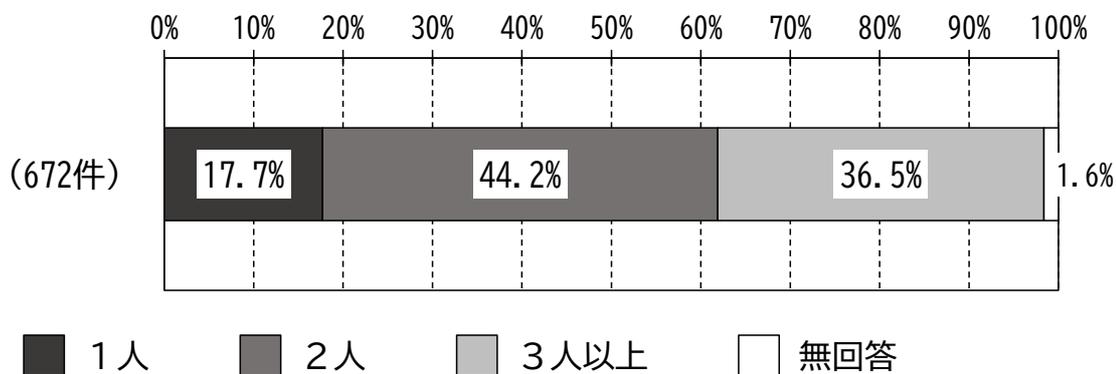
(令和6年4月1日現在、該当するすべてのお子さんの学年に〇をつけてください。)



調査対象となった小学生のお子さんの学年は左記の通りで、やや1年生が少ないものの、各学年ほぼ均等に2割程度を占めています。

(3) 世帯の子どもの人数

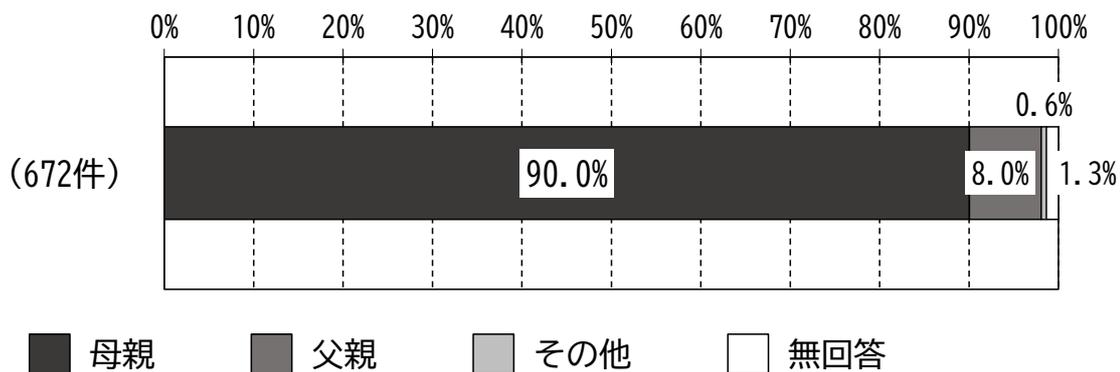
問3 お子さんは全部で何人いらっしゃいますか。()内に数字でご記入ください。



世帯の子どもの人数は「2人」が44.2%でもっとも多くなっています。

(4) 調査票の回答者

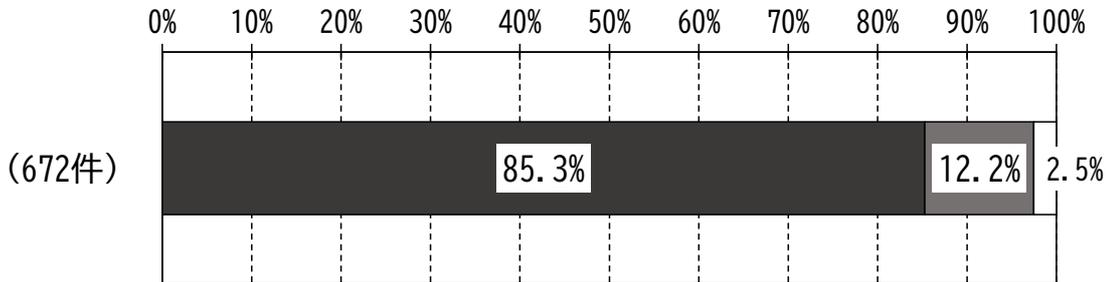
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)



調査票の回答者は「母親」が90.0%と回答者の大半を占めています。

(5) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

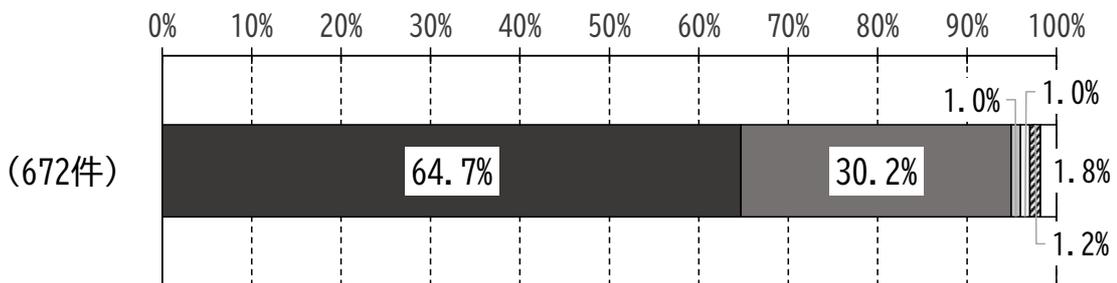


■ 配偶者がいる ■ 配偶者がいない □ 無回答

調査票回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」が85.3%で、「配偶者がいない」は12.2%となっています。

(6) 主に子育てを行っている人

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(〇は1つ)



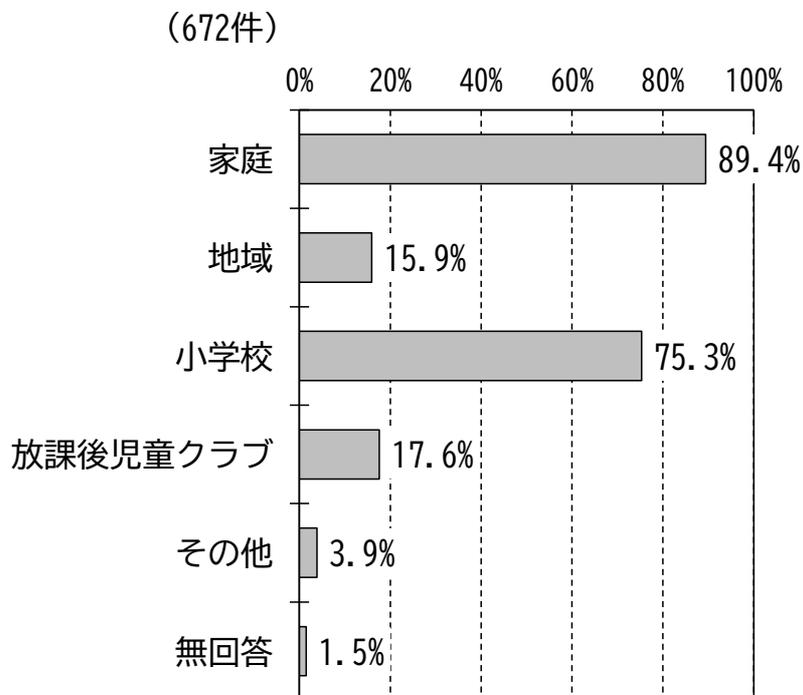
■ 父母ともに ■ 主に母親 ■ 主に父親 □ 主に祖父母
▨ その他 □ 無回答

主に子育てを行っている人は「父母ともに」が64.7%でもっとも多く、ついで「主に母親」が30.2%となっています。

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てにもっとも影響すると思う環境

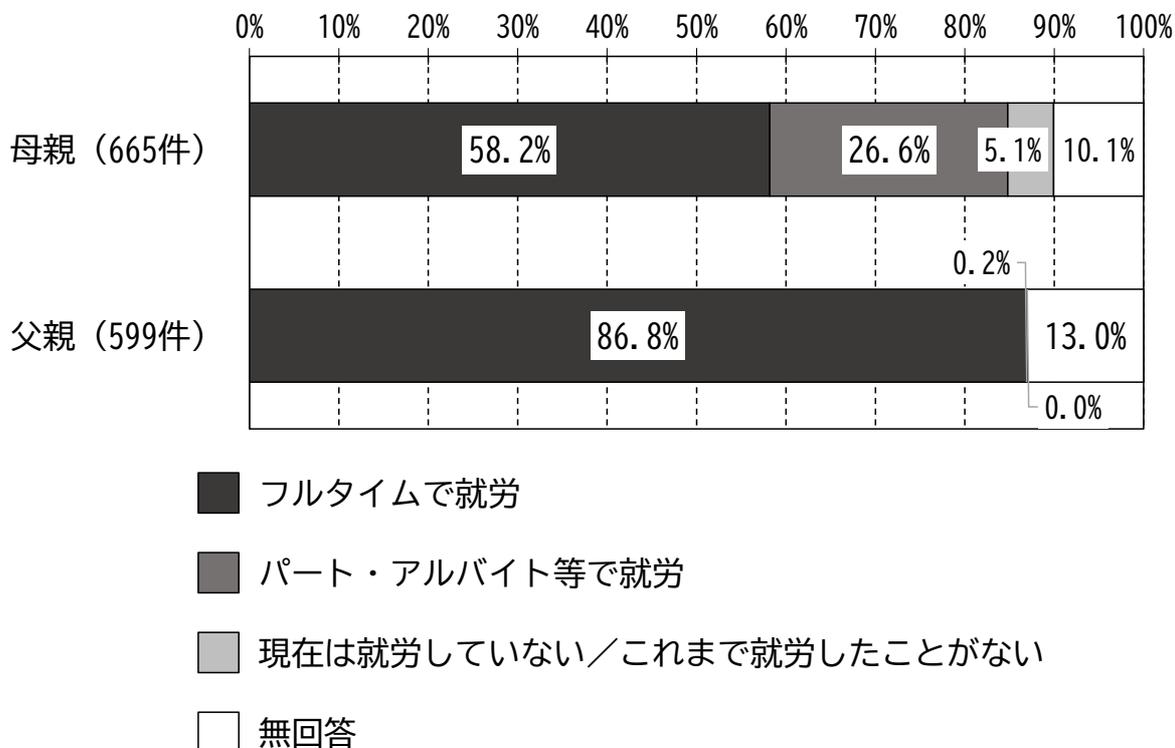
問7 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響する環境はなんだと思いますか。
（〇はいくつでも）



子育てにもっとも影響する環境として考えられているものは、「家庭」が89.4%でもっとも多く、ついで「小学校」（75.3%）となっています。

3. 保護者の就労状況について

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。（それぞれ〇は1つ）



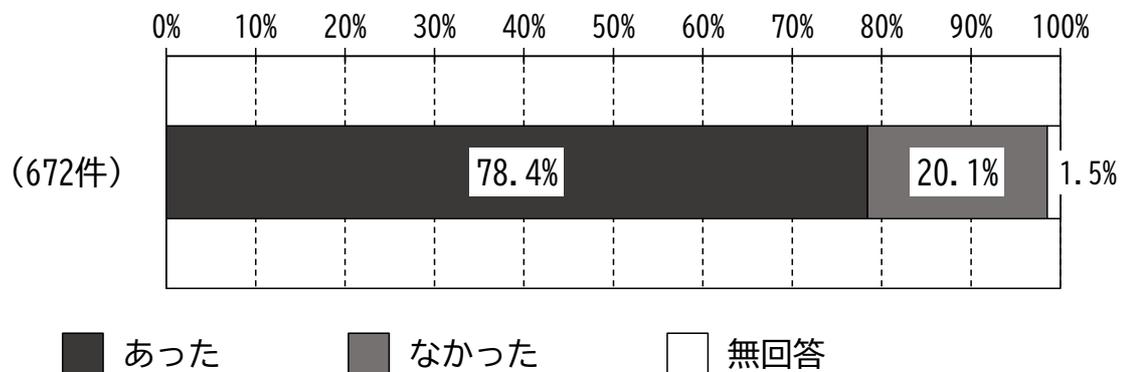
保護者の就労状況を見ると、父親では「フルタイム」が86.8%となっていますが、母親では58.2%と6割程度となっています。

また母親の場合「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」も26.6%を占めています。

4. 子どもの病気の際の対応について

(1) 病気やケガで学校を休んだことの有無

問10 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(〇は1つ)

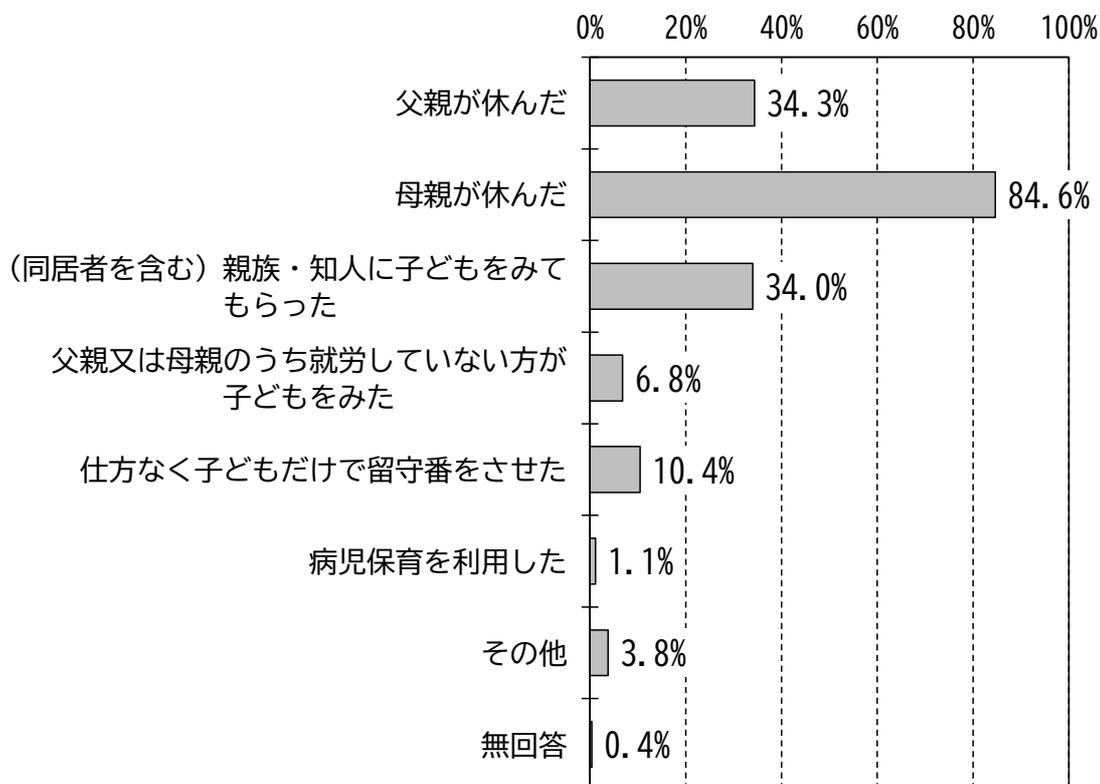


この1年間に、子どもの病気やケガで学校を休んだ経験についてみると、「あった」は78.4%で、8割近くは何らかの理由で学校を休ませたことがうかがえます。

(2) 学校を休んだ際の対処方法

問 10-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだ場合、この1年間どのように対処しましたか。(〇はいくつでも、〇をつけた対処法それぞれに日数を記入)

(527件)



【日数】

	n	1~5日	6~10日	11~15日	16日以上	無回答	平均
1. 父親が休んだ	100.0% 181件	76.8% 139件	12.2% 22件	0.6% 1件	2.8% 5件	7.7% 14件	4.3日
2. 母親が休んだ	100.0% 446件	58.3% 260件	18.6% 83件	5.2% 23件	7.2% 32件	10.8% 48件	7.0日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	100.0% 179件	73.7% 132件	11.2% 20件	1.7% 3件	2.2% 4件	11.2% 20件	4.8日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	100.0% 36件	55.6% 20件	16.7% 6件	8.3% 3件	5.6% 2件	13.9% 5件	6.0日
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	100.0% 55件	83.6% 46件	1.8% 1件	0.0% 0件	1.8% 1件	12.7% 7件	2.8日
6. 病児保育を利用した	100.0% 6件	83.3% 5件	16.7% 1件	0.0% 0件	0.0% 0件	0.0% 0件	3.8日
7. その他	100.0% 20件	80.0% 16件	10.0% 2件	0.0% 0件	0.0% 0件	10.0% 2件	3.9日

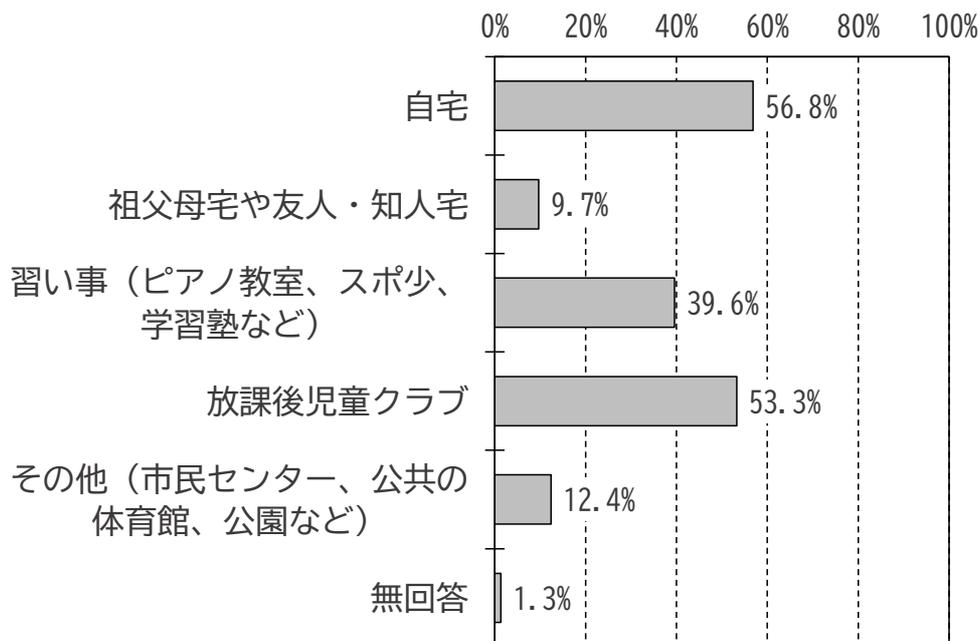
子どもが学校を休んだ際の対処法としては、「母親が休んだ」が84.6%と8割を超えています。日数的にも「母親が休んだ」場合、平均で7.0日と、他の対処法よりも日数も長くなっています。

5. 放課後の過ごし方について

(1) 放課後の時間を過ごさせたい場所

問 11 放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
 （○はいくつでも、○をつけたものそれぞれに週あたりの希望日数を記入、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も記入）

(672件)



【日数】

	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	平均
1. 自宅で過ごさせたい	100.0%	10.5%	19.9%	15.2%	7.3%	28.8%	18.3%	3.4日
	382件	40件	76件	58件	28件	110件	70件	
2. 祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたい	100.0%	30.8%	21.5%	15.4%	4.6%	16.9%	10.8%	2.5日
	65件	20件	14件	10件	3件	11件	7件	
3. 習い事で過ごさせたい	100.0%	25.2%	27.1%	20.7%	14.7%	3.4%	9.0%	2.4日
	266件	67件	72件	55件	39件	9件	24件	
4. 放課後児童クラブで過ごさせたい	100.0%	3.4%	14.0%	12.3%	14.0%	50.3%	6.1%	4.0日
	358件	12件	50件	44件	50件	180件	22件	
5. その他	100.0%	31.3%	27.7%	9.6%	9.6%	14.5%	7.2%	2.5日
	83件	26件	23件	8件	8件	12件	6件	

【放課後児童クラブの利用を希望する時間】

	n	17時より前	17時まで	18時まで	19時以降まで	無回答
全体	100.0%	4.5%	31.0%	40.5%	5.6%	18.4%
	358件	16件	111件	145件	20件	66件

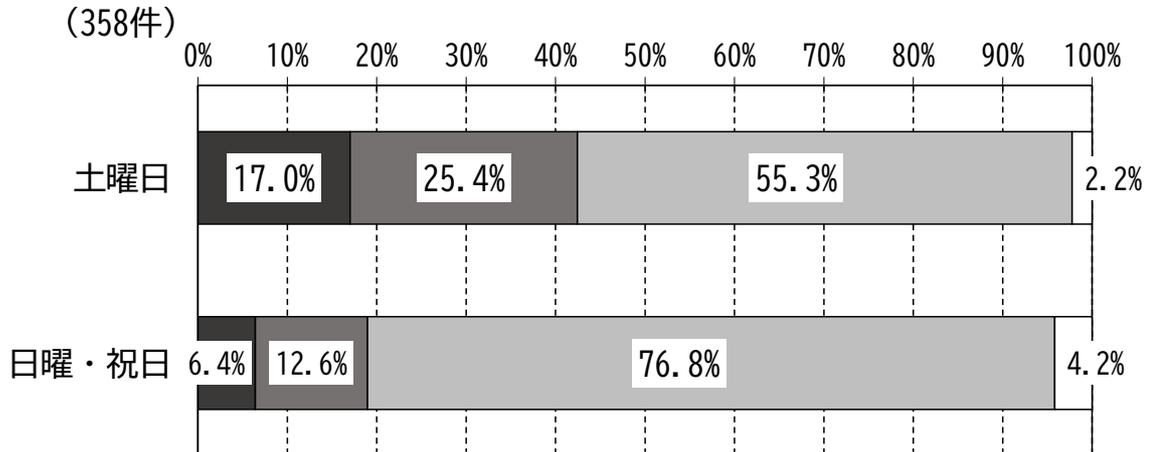
調査対象となる小学生のお子さんの平日の放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」（56.8%）と「放課後児童クラブ」（53.3%）への希望がともに半数以上で多くなっています。

特に「放課後児童クラブ」は利用希望日数も「5日以上」が50.3%と利用したい日数も長くなっています。

(2) 休日の放課後児童クラブの利用希望

◆問11で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問12 お子さんについて、(1) 土曜日と(2) 日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。
(それぞれ○は1つ、該当する場合は()内に数字を記入)



- 低学年 (1～3年生) の間は利用したい
- 高学年 (4～6年生) になっても利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答

【利用開始時刻】

	n	7時から	8時から	9時から	10時以降から	無回答
土曜日	100.0%	5.9%	63.8%	26.3%	2.0%	2.0%
	152件	9件	97件	40件	3件	3件
日曜・祝日	100.0%	11.8%	67.6%	17.6%	0.0%	2.9%
	68件	8件	46件	12件	0件	2件

【利用終了時刻】

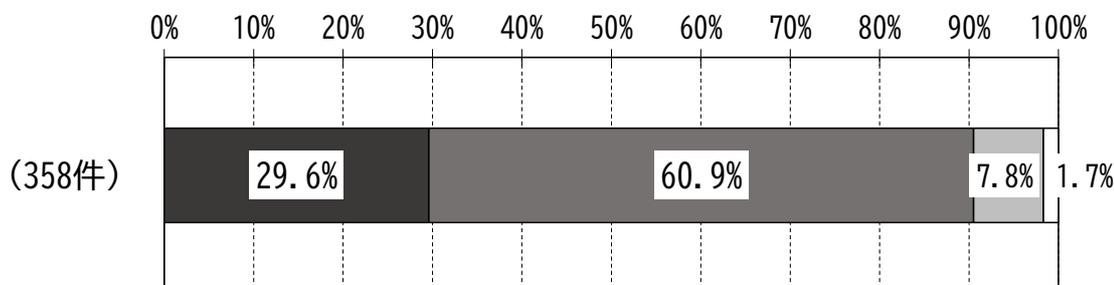
	n	17時より前	17時まで	18時まで	19時以降まで	無回答
土曜日	100.0%	19.1%	32.2%	39.5%	7.9%	1.3%
	152件	29件	49件	60件	12件	2件
日曜・祝日	100.0%	16.2%	25.0%	44.1%	11.8%	2.9%
	68件	11件	17件	30件	8件	2件

平日の放課後に放課後児童クラブを利用したいという人に、土曜日や日曜・祝日の利用意向について聞くと、土曜日は「低学年 (1～3年生) の間は利用したい」(17.0%)、「高学年 (4～6年生) になっても利用したい」(25.4%) とあわせると利用意向が4割を超えていますが、日曜・祝日は「利用する必要がない」が76.8%で利用意向は2割程度にとどまっています。

土曜日や日曜・祝日に利用する際の利用開始時刻の希望は「8時から」がもっとも多く、終了希望時間は「18時まで」が多くなっています。

(3) 長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

問 13 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。(〇は1つ、該当する場合は()内に数字を記入)



- 低学年（1～3年生）の間は利用したい
- 高学年（4～6年生）になっても利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答

【利用開始時刻】

	n	7時から	8時から	9時から	10時以降から	無回答
全体	100.0%	7.1%	66.4%	23.5%	0.0%	3.1%
	324件	23件	215件	76件	0件	10件

【利用終了時刻】

	n	17時より前	17時まで	18時まで	19時以降まで	無回答
全体	100.0%	14.2%	34.9%	41.0%	6.5%	3.4%
	324件	46件	113件	133件	21件	11件

平日の放課後に放課後児童クラブを利用したいという人に、長期休暇期間中の利用意向を聞くと、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」は29.6%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は60.9%で、長期休暇期間中は高学年の利用意向が高くなっています。

長期休暇期間中に利用する際の利用開始時刻の希望は「8時から」がもっとも多く、終了希望時間は「18時まで」が多くなっています。

6. 子育てに対する意識についておうかがいします。

(1) 仕事と家庭のバランスの取り方

問14 仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。
(〇は1つ)



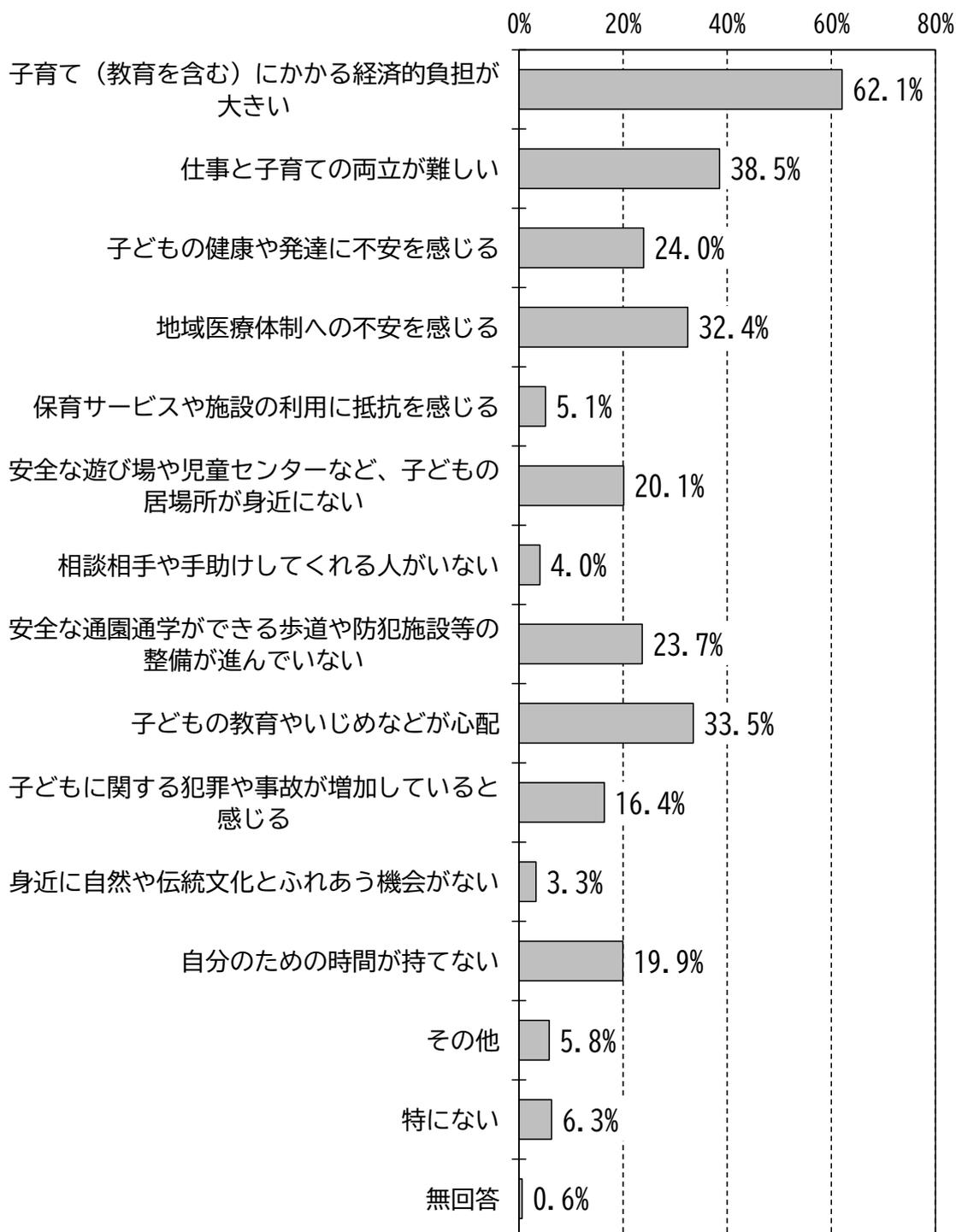
- どちらかといえば家庭よりも仕事を優先したい
- どちらかを優先させるということではなく、家庭と仕事のバランスをうまく取っていきたい
- どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい
- 生活が厳しく、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考えるゆとりはない
- 無回答

仕事と家庭のバランスについて、「どちらかを優先させるということではなく、家庭と仕事のバランスをうまく取っていきたい」(63.2%)という考えが6割以上を占め、ついで「どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい」が27.4%となっています。

(2) 子育てで不安や負担に感じること

問 15 子育てについてどんな不安や負担感を感じることがありますか。(〇はいくつでも)

(672件)

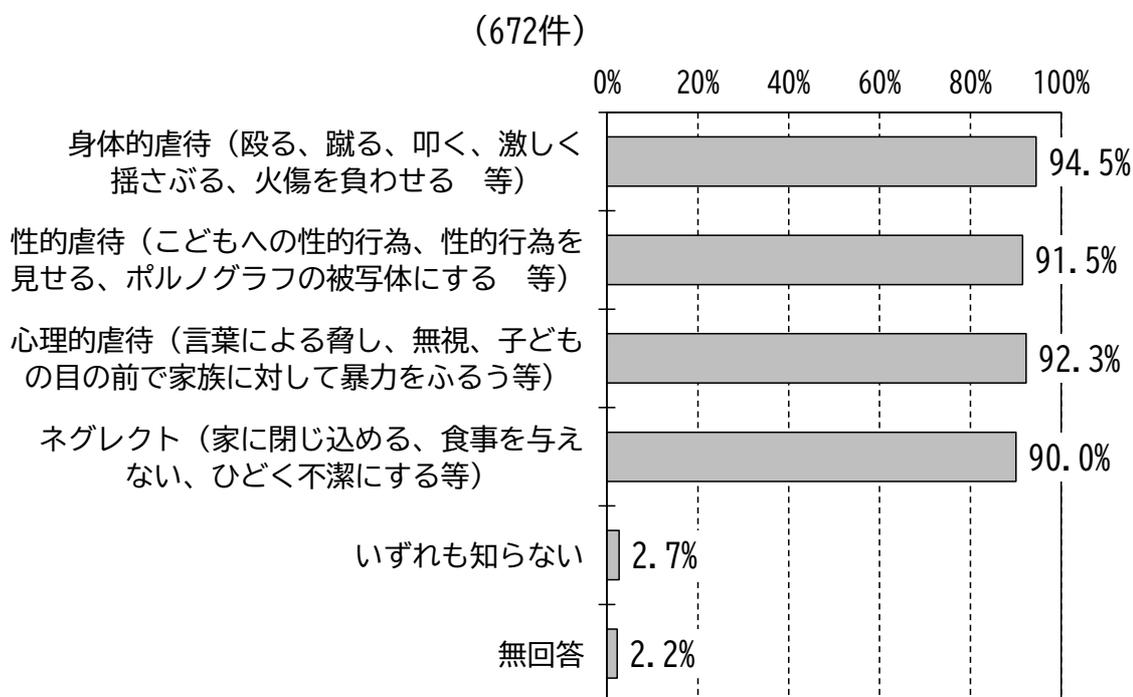


子育てで不安や負担に感じることとしては、「子育て（教育を含む）にかかる経済的負担が大きい」が62.1%でもっとも多くなっています。

7. 子どもたちに対する虐待等について

(1) 虐待行為等の内容についての認知状況

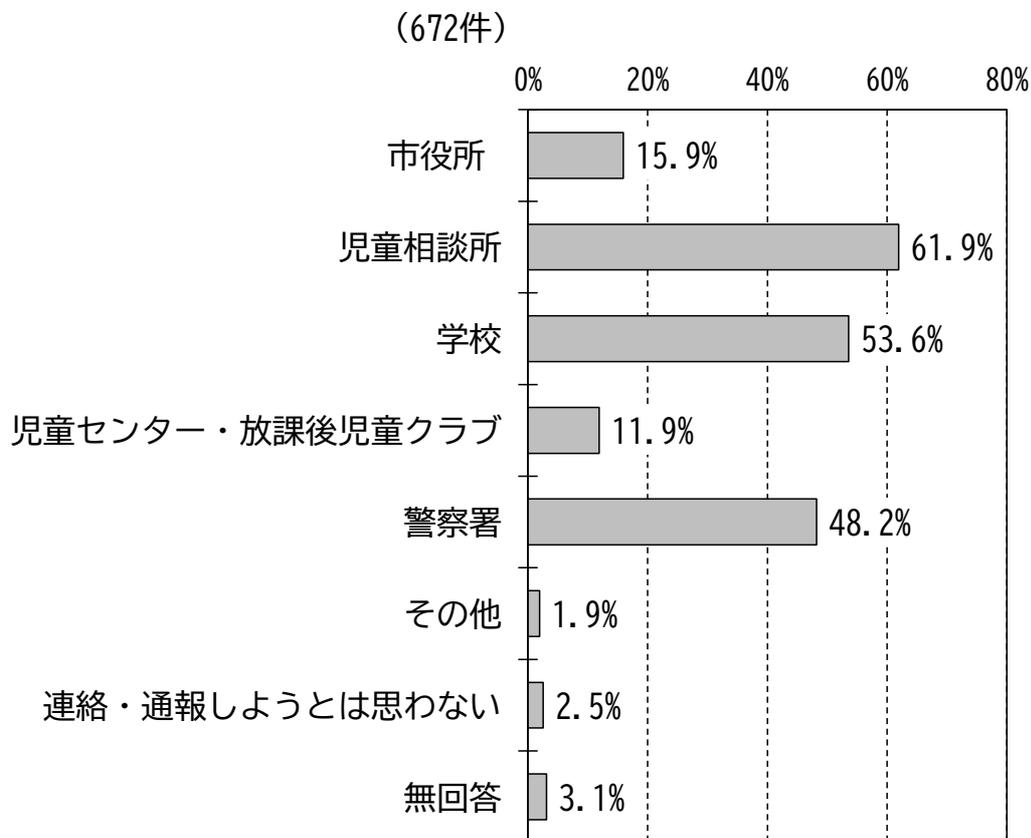
問16 子どもたちに対する虐待行為等について、内容まで知っているものはどれですか。
(〇はいくつでも)



虐待行為等の言葉やその意味をどの程度知っているのかについて聞くと、いずれの行為についてもほとんどの人が言葉や意味を認知していました。

(2) 虐待行為等に気がついた場合の連絡・通報先

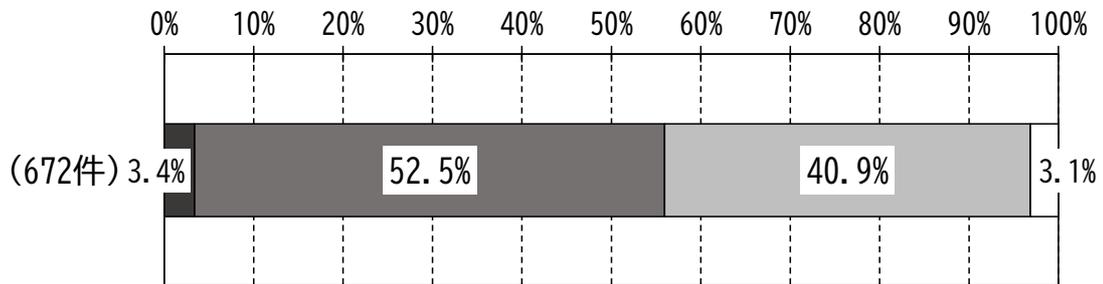
問 17 子どもたちに対する虐待行為等に気がついた場合、どこに連絡・通報しますか。
(〇はいくつでも)



子どもたちの虐待について気がついた際の通報先については、「児童相談所」が61.9%でもっとも多く、ついで「学校」が53.6%、「警察署」が48.2%となっています。

(3) 身近にヤングケアラーと思われる子どもの有無

問18 あなたの身近にヤングケアラーと思われるお子さんはいますか。(〇は1つ)



■ いる ■ いない ■ わからない □ 無回答

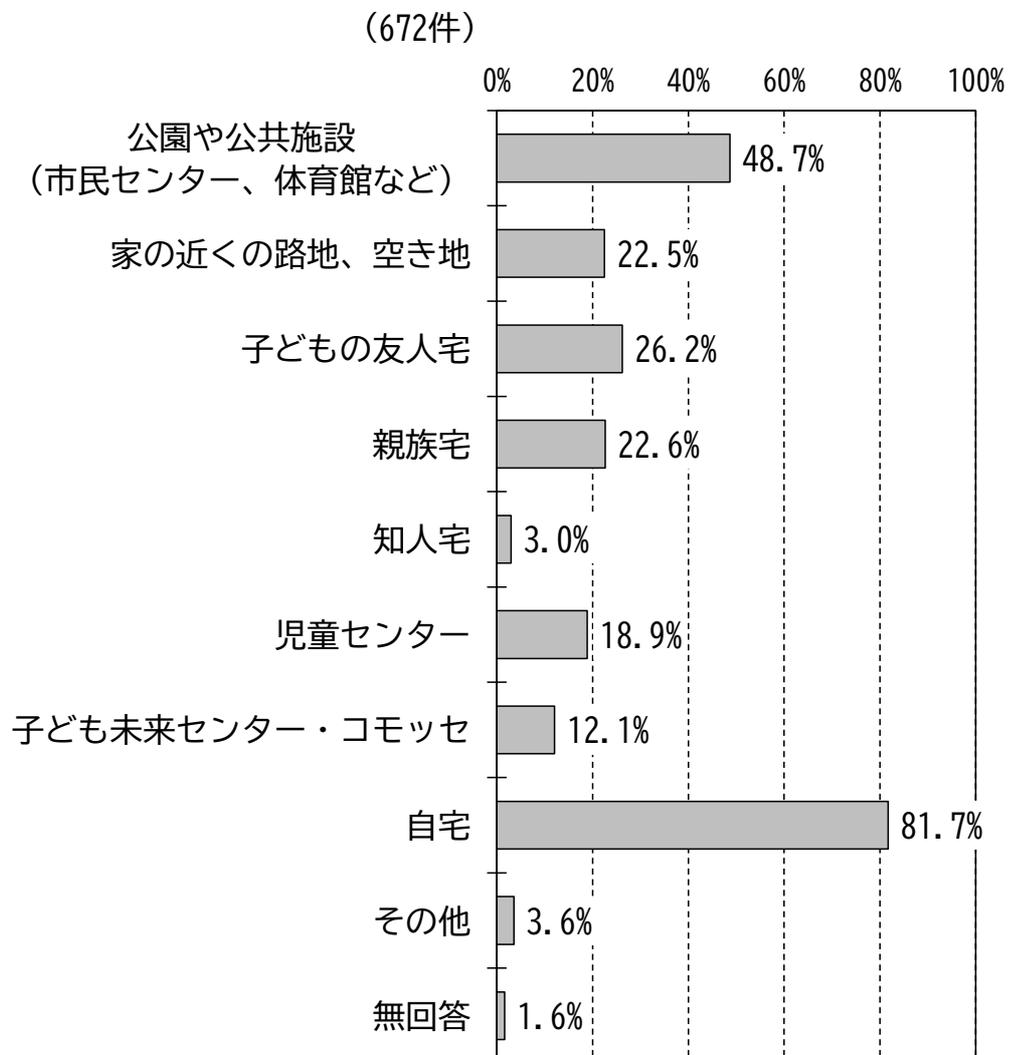
身近にヤングケアラーと思われる子どもがいるかどうかについては、半数以上が「いない」(52.5%) としています。また、「いる」という回答も3.4%ありました。

回答者の認知している子どもが異なる複数人なのか、同一の子どものことなのかはわかりませんが、ヤングケアラーと思われる子どもが皆無ではないものと思われます。

8. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子どもの日中の遊び場

問 19 お子さんは学校以外で、日中にはどこで遊ぶことが多いですか。(〇はいくつでも)



調査対象となる小学生のお子さんの日中の遊び場について聞くと、「自宅」が81.7%でもっとも多く、ついで「公園や公共施設 (市民センター、体育館など)」が48.7%となっています。

(2) 市の子育て環境への評価

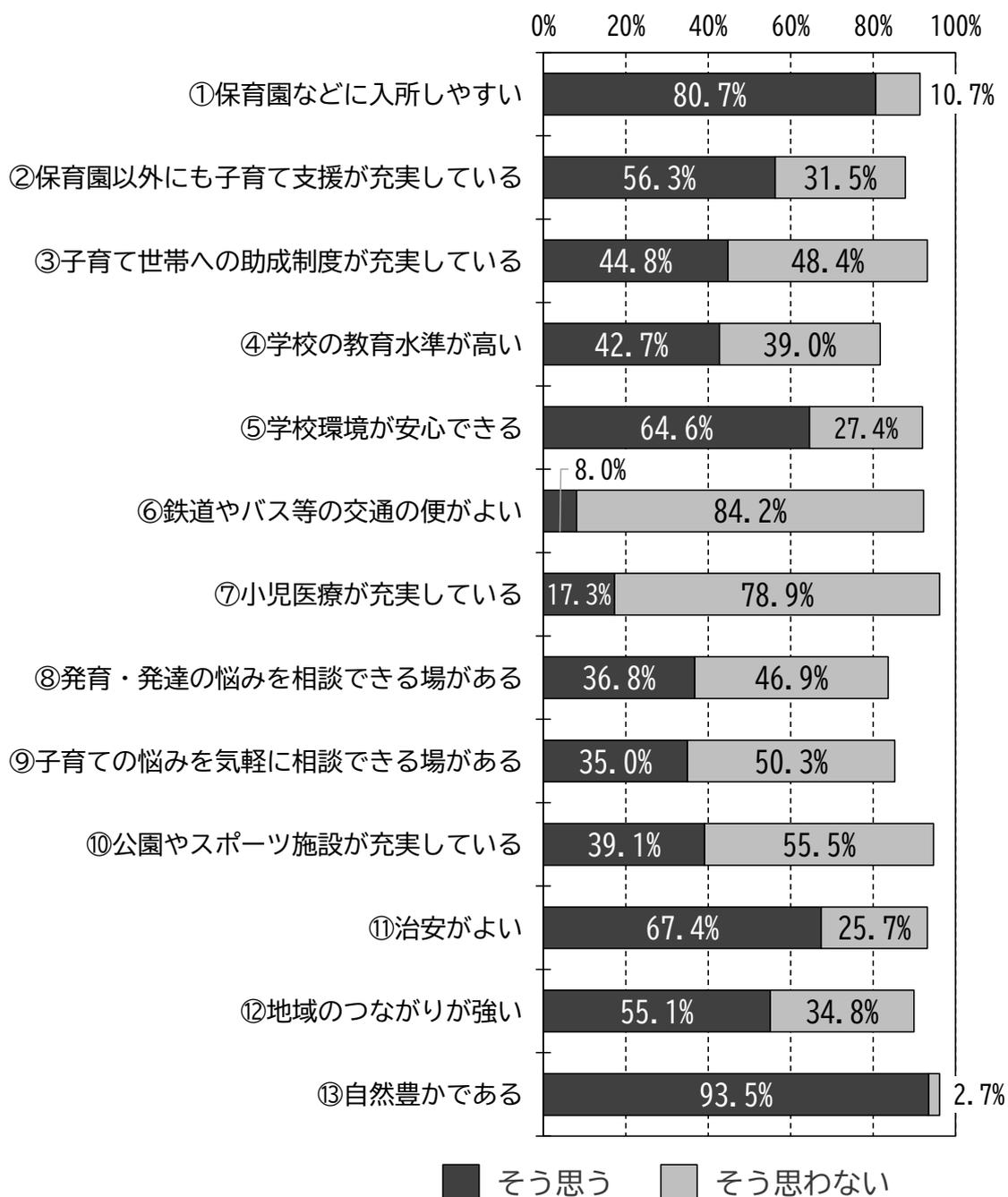
問20 本市の子育て環境についてどのように感じていますか。(それぞれ〇は1つ)

	n	とてもそう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
①保育園などに入所しやすい	100.0%	31.1%	49.6%	8.6%	2.1%	6.0%	2.7%
	672件	209件	333件	58件	14件	40件	18件
②保育園以外にも子育て支援が充実している	100.0%	9.1%	47.2%	24.1%	7.4%	9.4%	2.8%
	672件	61件	317件	162件	50件	63件	19件
③子育て世帯への助成制度が充実している	100.0%	7.0%	37.8%	32.6%	15.8%	3.9%	3.0%
	672件	47件	254件	219件	106件	26件	20件
④学校の教育水準が高い	100.0%	3.9%	38.8%	32.0%	7.0%	15.9%	2.4%
	672件	26件	261件	215件	47件	107件	16件
⑤学校環境が安心できる	100.0%	8.6%	56.0%	20.2%	7.1%	5.5%	2.5%
	672件	58件	376件	136件	48件	37件	17件
⑥鉄道やバス等の交通の便がよい	100.0%	0.7%	7.3%	29.0%	55.2%	5.4%	2.4%
	672件	5件	49件	195件	371件	36件	16件
⑦小児医療が充実している	100.0%	2.2%	15.0%	39.3%	39.6%	1.6%	2.2%
	672件	15件	101件	264件	266件	11件	15件
⑧発育・発達の悩みを相談できる場がある	100.0%	1.6%	35.1%	32.9%	14.0%	14.0%	2.4%
	672件	11件	236件	221件	94件	94件	16件
⑨子育ての悩みを気軽に相談できる場がある	100.0%	2.1%	32.9%	34.5%	15.8%	12.4%	2.4%
	672件	14件	221件	232件	106件	83件	16件
⑩公園やスポーツ施設が充実している	100.0%	5.5%	33.6%	34.4%	21.1%	2.8%	2.5%
	672件	37件	226件	231件	142件	19件	17件
⑪治安がよい	100.0%	9.4%	58.0%	19.8%	6.0%	4.2%	2.7%
	672件	63件	390件	133件	40件	28件	18件
⑫地域のつながりが強い	100.0%	10.7%	44.3%	28.1%	6.7%	7.4%	2.7%
	672件	72件	298件	189件	45件	50件	18件
⑬自然豊かである	100.0%	49.7%	43.8%	1.9%	0.7%	1.2%	2.7%
	672件	334件	294件	13件	5件	8件	18件

本市の子育て環境について評価してもらったところ、「とてもそう思う」という強い肯定的評価の多かったものは、⑬自然豊かである(49.7%)、①保育園などに入所しやすい(31.1%)となっています。

反対に「そう思わない」という強い否定的評価が多かったものは、⑥鉄道やバス等の交通の便がよい(55.2%)、⑦小児医療が充実している(39.6%)などとなっています。

(672件)

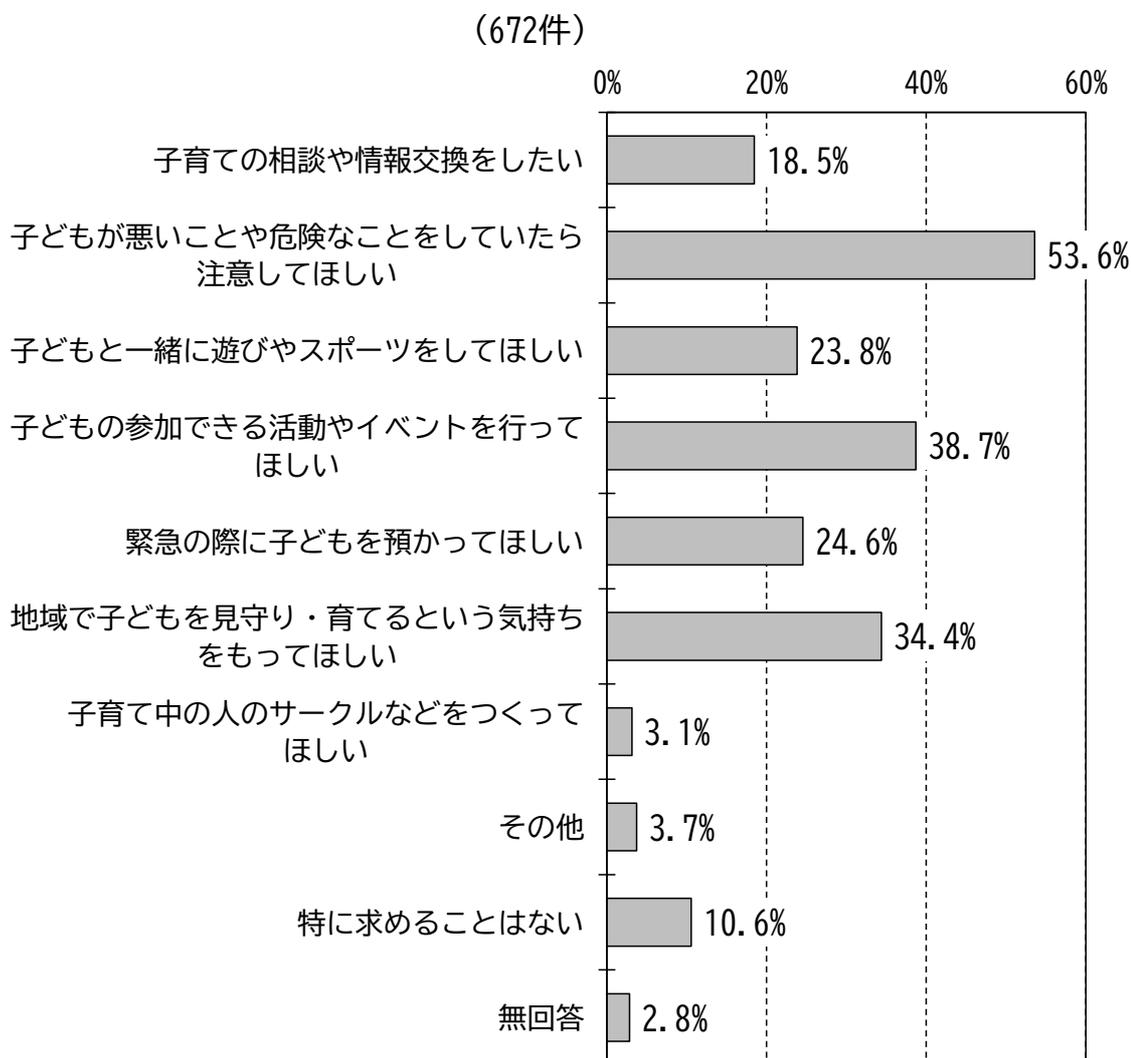


“そう思う”（「とてもそう思う」＋「そう思う」）、“そう思わない”（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）という回答に整理すると、⑬自然豊かである、①保育園などに入所しやすい、⑪治安がよい、⑤学校環境が安心できるなどについては、6割以上が“そう思う”と肯定的な評価をしています。

反対に“そう思わない”という否定的評価の割合が高いものは、⑥鉄道やバス等の交通の便がよい、⑦小児医療が充実しているなどとなっています。

(3) 地域に求めること

問21 子育てをするにあたって、地域に求めることは何ですか。(〇はいくつでも)



子育てに際して地域に求めるものは、「子どもが悪いことや危険なことをしていたら注意してほしい」が53.6%でもっとも多く、その他に「子どもの参加できる活動やイベントを行ってほしい」(38.7%)、「地域で子どもを見守り・育てるという気持ちをもってほしい」(34.4%)などへの回答が3割を超えています。

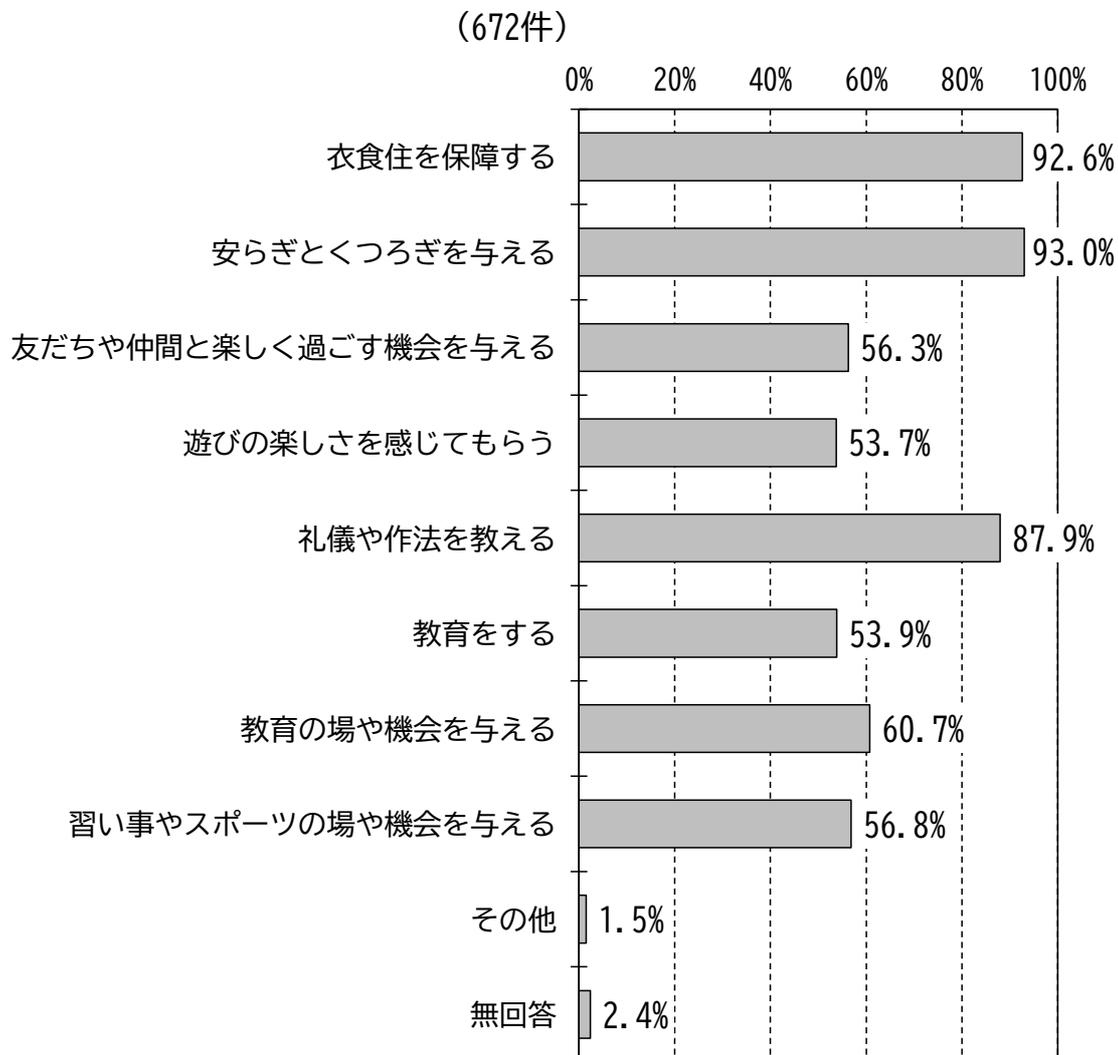
【属性別にみた回答傾向】

		n	子育ての相談や情報交換をしたい	子どもが悪いことや危険なことをしていたら注意してほしい	子どもと一緒に遊びやスポーツをしてほしい	子どもの参加できる活動やイベントを行ってほしい	緊急の際に子どもを預かってほしい	地域で子どもを見守り・育てるという気持ちをもってほしい	子育て中の人のサークルなどをつくってほしい	その他	特に求めることはない	無回答
全体		672件	18.5%	53.6%	23.8%	38.7%	24.6%	34.4%	3.1%	3.7%	10.6%	2.8%
居住地区	花輪・尾去沢地区	394件	17.8%	52.0%	24.9%	39.1%	23.1%	33.2%	2.8%	3.8%	11.2%	2.8%
	十和田地区 (大湯・草木地区除く)	161件	20.5%	56.5%	21.1%	36.6%	24.2%	37.3%	3.7%	1.9%	8.7%	3.1%
	大湯・草木地区	46件	19.6%	56.5%	28.3%	54.3%	28.3%	39.1%	6.5%	6.5%	8.7%	2.2%
	八幡平地区	59件	15.3%	54.2%	15.3%	28.8%	27.1%	25.4%	1.7%	5.1%	13.6%	1.7%

居住地区別にみると、「子どもが悪いことや危険なことをしていたら注意してほしい」という回答はいずれの地区においても5割以上を占めていますが、「子どもの参加できる活動やイベントを行ってほしい」については大湯・草木地区で50.0%と他の地区よりも高く、「地域で子どもを見守り・育てるという気持ちをもってほしい」については八幡平地区で25.4%と他の地区よりも割合が低く、地区によってやや重視することの度合いが異なります。

(4) 子育てにおける家庭の役割

問22 子育てにおいて、家庭が果たすべき役割はどのようなことだと思いますか。
(〇はいくつでも)

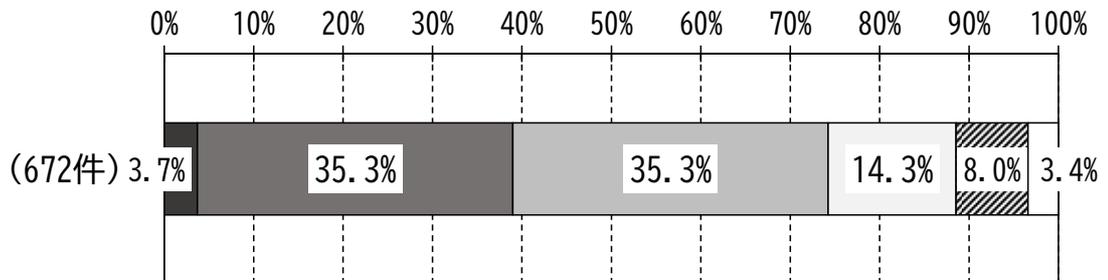


子育てにおける家庭の役割としては、「衣食住を保障する」(92.6%)、「安らぎとくつろぎを与える」(93.0%)、「礼儀や作法を教える」(87.9%)などが挙げられています。

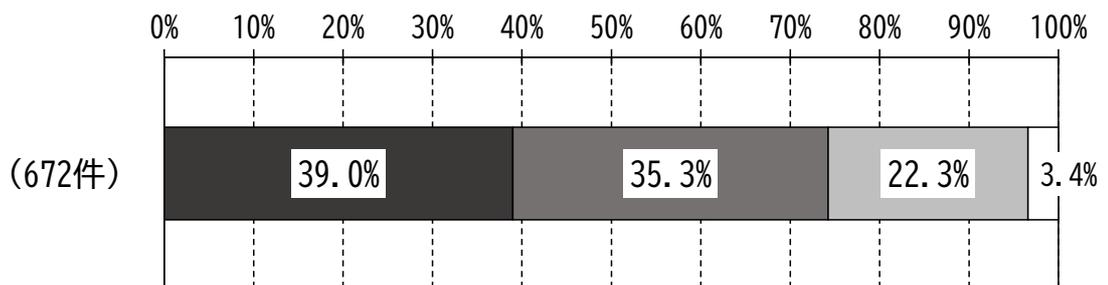
9. 市の取組について

(1) 子育て環境や支援に対する満足度

問 23 本市の子育て環境や子ども・子育て支援の取り組みについて、総合的にみるとあなたはどのような評価をしていますか。(〇は1つ)



満足できる
 まあ満足できる
 どちらともいえない
 やや不満
 不満
 無回答



満足
 どちらともいえない
 不満
 無回答

本市の子育て支援に対しては、「満足できる」、「まあ満足できる」をあわせた“満足”という肯定的評価が39.0%、「やや不満」、「不満」をあわせた“不満”という否定的評価が22.3%で、肯定的評価が否定的評価を上回っています。

[子育て環境について感じていること別にみた回答傾向]

		n	満足	どちらとも いえない	不満	無回答	平均
全体		100.0% 672件	39.0% 262件	35.3% 237件	22.3% 150件	3.4% 23件	3.1点
①保育園などに入所しやすい	そう思う	100.0%	41.9%	33.8%	20.5%	3.9%	3.2点
	そう思わない	100.0%	25.0%	41.7%	31.9%	1.4%	2.8点
②保育園以外にも子育て支援が充実している	そう思う	100.0%	54.8%	32.8%	8.2%	4.2%	3.5点
	そう思わない	100.0%	14.2%	37.3%	46.2%	2.4%	2.5点
③子育て世帯への助成制度が充実している	そう思う	100.0%	62.1%	24.9%	9.0%	4.0%	3.6点
	そう思わない	100.0%	18.8%	43.4%	34.5%	3.4%	2.7点
④学校の教育水準が高い	そう思う	100.0%	49.8%	32.1%	13.6%	4.5%	3.4点
	そう思わない	100.0%	27.1%	38.9%	30.9%	3.1%	2.9点
⑤学校環境が安心できる	そう思う	100.0%	47.0%	32.3%	16.4%	4.4%	3.3点
	そう思わない	100.0%	23.9%	40.2%	34.2%	1.6%	2.8点
⑥鉄道やバス等の交通の便がよい	そう思う	100.0%	51.9%	35.2%	11.1%	1.9%	3.5点
	そう思わない	100.0%	37.5%	35.0%	23.9%	3.7%	3.1点
⑦小児医療が充実している	そう思う	100.0%	61.2%	23.3%	12.1%	3.4%	3.6点
	そう思わない	100.0%	34.0%	37.5%	24.9%	3.6%	3.0点
⑧発育・発達の悩みを相談できる場がある	そう思う	100.0%	55.9%	30.8%	8.9%	4.5%	3.5点
	そう思わない	100.0%	26.7%	39.0%	31.1%	3.2%	2.9点
⑨子育ての悩みを気軽に相談できる場がある	そう思う	100.0%	57.9%	28.5%	9.8%	3.8%	3.5点
	そう思わない	100.0%	27.2%	38.2%	31.1%	3.6%	2.9点
⑩公園やスポーツ施設が充実している	そう思う	100.0%	57.4%	27.4%	12.5%	2.7%	3.5点
	そう思わない	100.0%	26.5%	40.5%	29.0%	4.0%	2.9点
⑪治安がよい	そう思う	100.0%	45.0%	33.8%	17.4%	3.8%	3.3点
	そう思わない	100.0%	26.6%	35.8%	34.7%	2.9%	2.8点
⑫地域のつながりが強い	そう思う	100.0%	47.0%	34.3%	15.1%	3.5%	3.3点
	そう思わない	100.0%	27.4%	35.0%	33.8%	3.8%	2.8点
⑬自然豊かである	そう思う	100.0%	40.3%	35.0%	21.0%	3.7%	3.2点
	そう思わない	100.0%	11.1%	38.9%	50.0%	0.0%	2.4点

個々の子育て環境の評価別に本市の子育て支援に対する満足度をみると、いずれの項目についても「そう思う」と肯定的評価をしている人の方が「そう思わない」という否定的評価をしている人よりも本市の子育て支援に対する満足度は高くなっています。

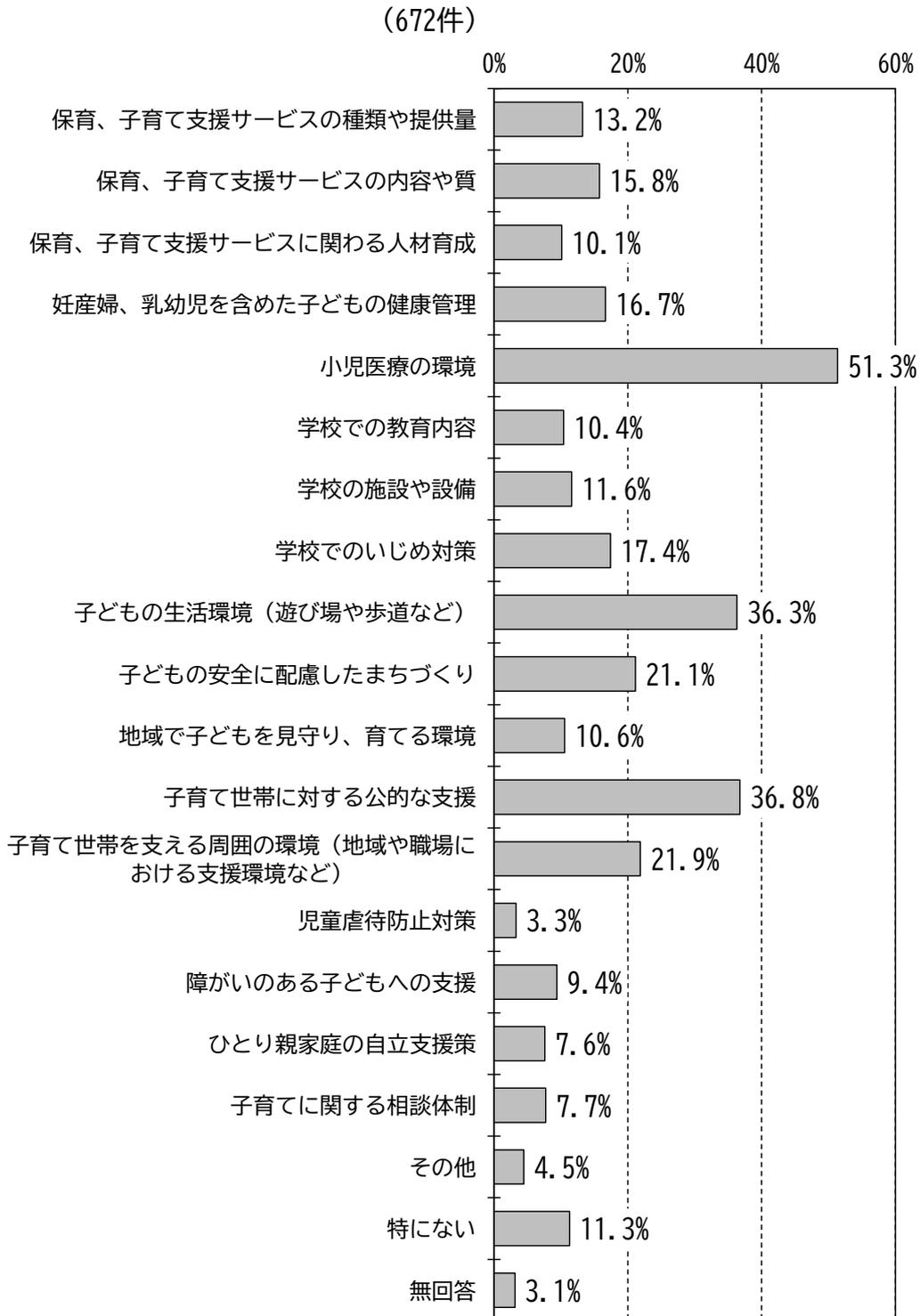
特に③子育て世帯への助成制度が充実している、⑦小児医療が充実しているに肯定的評価を行っている人では本市の支援に対する満足度も3.6点と高くなっています。

反対に、②保育園以外にも子育て支援が充実している、⑬自然豊かであるに対して「そう思わない」という否定的評価をしている人では市の支援に対する満足度も2.4～2.5点と低くなっています。

※評価得点は、「満足」5点、「やや満足」4点、「どちらともいえない」3点、「やや不満」2点、「不満」1点として算出

(2) 市の子ども・子育て支援への不満

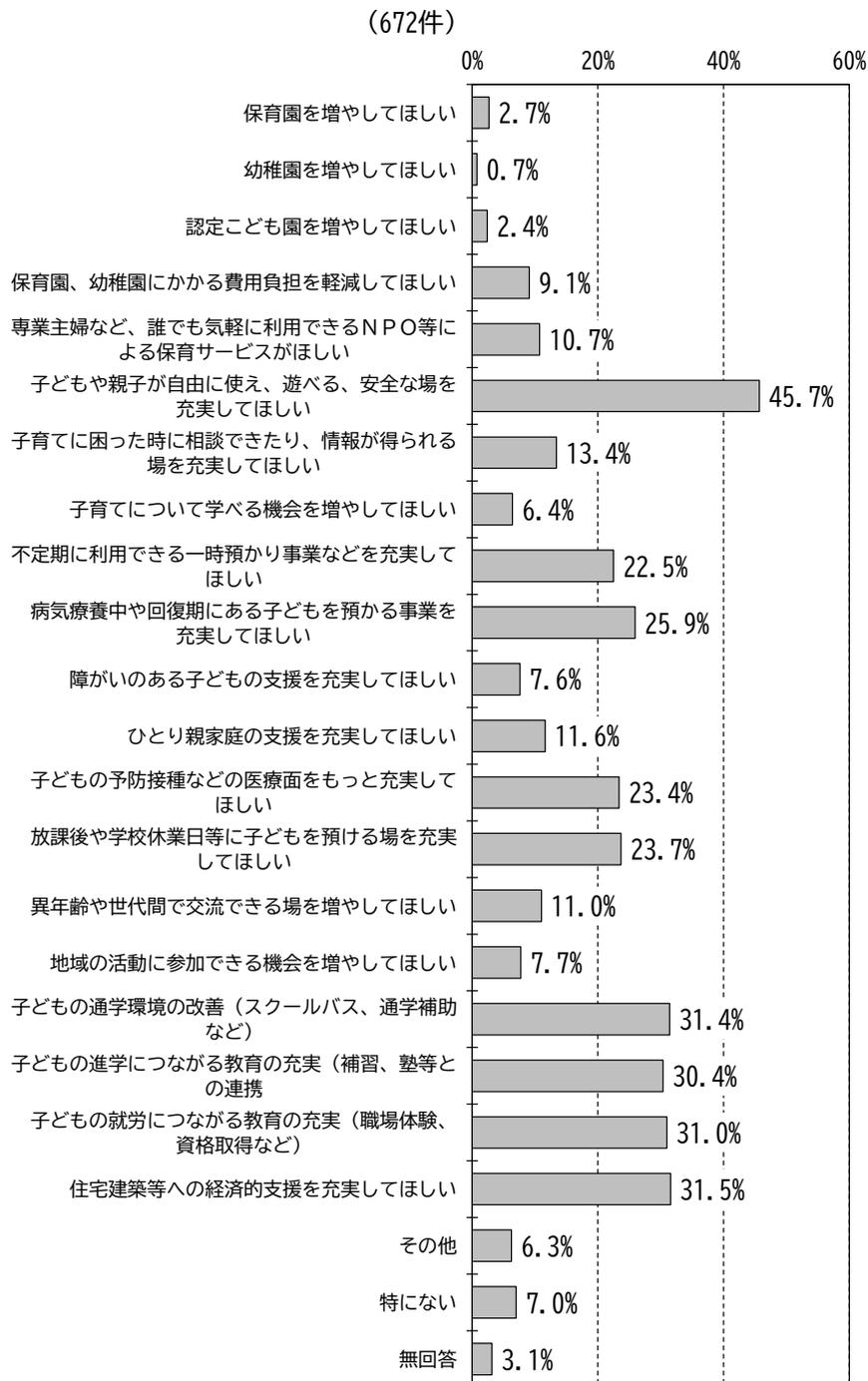
問24 本市の子ども・子育て支援に関して、不満に思うことはどのようなことですか。
(〇はいくつでも)



本市の子ども・子育て支援に関して不満に思うこととしては、「小児医療の環境」が51.3%で最も多く、その他に「子どもの生活環境（遊び場や歩道など）」（36.3%）、「子育て世帯に対する公的な支援」（36.8%）などが挙げられています。

(3) 子どものよりよい成長に必要な支援

問 25 今後、子どものよりよい成長のために必要と思われる支援はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)



今後、子どものよりよい成長のために必要と思われる支援としては「子どもや親子が自由に使える、遊べる、安全な場を充実してほしい」が45.7%でもっとも多く挙げられています。

鹿角市
子育て支援に関する調査
—調査結果報告書—
令和6年9月

編集	鹿角市健康福祉部 すこやか子育て課 〒018-5292 秋田県鹿角市花輪字荒田4番地1 TEL：0186-30-0203
----	---